

観の眼



天皇陛下御即位記念いきいき茨城ゆめ国体2019 第40回東海ブロック大会優勝(令和元年8月18日)

目次

巻頭言		実業団だより	18
特集 いきいき茨城ゆめ国体 2019	2	女子部だより	19
第40回東海ブロック大会少年の部男女優勝		道場連盟だより	22
剣道と安全	6	中体連だより	24
大会結果 五団体対抗剣道大会	8	高体連だより	27
第8回中高年剣道大会	9	東海学連だより	28
全日本高齢者武道大会	10	地区だより	29
高齢者剣道稽古会	11	役員	32
第68回全国青年大会	12	おめでとう 昇段結果	33
歴史探訪④ 萬松山齊年寺	13	審査料・登録料	35
各部門だより		愛知県剣道連盟ホームページ	36
居合道だより	14	五地区剣道連盟所在地	36
杖道だより	15	編集後記	37
警察だより	16	令和2年度事業計画	38
歴史探訪⑤ 徳川家の菩提寺「大樹寺」	17	資料室所蔵史料紹介 愛知県剣道連盟趣意書	

第44号



一般
財団
法人

愛知県剣道連盟



巻頭言

一般財団法人愛知県剣道連盟

理事長 祝 要 司

「ごあいさつ」

愛知県剣道連盟会員の皆様にはご壮健にて、ご活動のことと拝察、大慶に存じます。

【初春の令月にして、気淑（よ）く風和らぎ、梅は鏡前の粉を披（ひら）き、蘭は背後の香を薫らす。】豊かな国民文化の象徴である万葉集の一首から新元号【令和】となり、日本国民も新たな気持ちで、何事にも積極的に取り組む意気込みを感じます。

新たな元号、令和元年六月の理事会で推挙され、理事長に就任いたしました祝要司でございます。

【美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ】令和のもつ意味を受け止めて、日本伝統文化で有ります、剣道・居合道・杖道の三道を正しく伝承、発展に微力ながら努めさせていただきたいと思っております。

皆様方の、ご協力、ご援助、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

さて、世界は混迷の状態にあります。アメリカ・中国の経済紛糾、イギリスのEU

離脱、中近東の緊迫状態など問題が山積み

の中、拍車をかけるように全世界そして国内においても広がりにあるコロナウィルス。我々剣道界にも大きな影響をもたらしております。剣道が全世界に広がり、国際的な存在になりつつある中、他人ごとではおれないのではないのでしょうか。県内に於いては、三月以降の行事をコロナウィルス拡大防止の見地から全て中止といたしました。各方面の方々にも多大なるご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申しあげたいと思っております。

さらに、国内においては、地球温暖化により、各地の大災害、政治の混迷など、特に将来に大きな影響がある少子化問題は剣道界にとって深刻な問題だといえるでしょう。

愛知県剣道連盟は、平成二十四年四月、「一般財団法人」となり、理事長を中心に十部門の（総務・財務・広報資料・大会・

審査・指導普及・強化・居合道・杖道・医療安全）委員長と委員の連携をもって運営・活動をおこなっております。

総務委員会では、一般財団化した時の定款及び規約の不備の見直しを図る必要があります。特に欠落しております、組織のガバナンス、コンプライアンス（各スポーツ団体の不祥事、学校、道場等の暴力指導、パワーハラスメント、金銭問題などの諸問題が発生）の倫理委員会や医療安全委員会の充実と増設に動いております。

財務委員会に於いても、少子化による影響で財務内容の見直し、特に無理、無駄、斑の合理化精神で各行事への内容取り組み、収支のバランスを図る検討で動いております。さらに各委員会と合同で新規会員の入会にも取り組んでおります。

大会委員会では現在、審判員のレベル向上による大会内容の充実、適正審判数、会場数の見直し、役割分担等の見直しを図り、スムーズな大会運営。さらに、少年の部の全国大会選手選考方法の変更や主管、共催大会の改廃も視野に入れた年間行事の見直しを実施しております。

広報・資料委員会に於いては県内各地区・各団体等の会員の詳細な活動状況、高齢化に伴う生涯剣道三世代に繋がる剣道の喜

び、剣道の良さ、剣道を修練する意味、あるいは、新たな会員入会に繋がる内容などで「観の眼」の充実に取り組んでおります。剣道連盟一階にある資料室の文献、資料の保存の充実にも取り組んでおります。

審査委員会では、審査の適切、公平な実施、合理的な実施の為、審査員に相応しい、剣道の技量と識見をお持ちの方の審査員選定、受審者の合格率アップを目指しての普及活動、剣道修行に於ける審査の重要性などによる啓蒙活動をしております。

指導・普及委員会は、剣道普及質向上のため、指導者育成、指導者選考などの活動、稽古会、講習会等の企画、計画、剣道試合審判規則に新たに加えられた竹刀の安全性・防具の安全性についての周知徹底を図っております。

強化委員会は技術向上の為、年間を通して全国大会などの対外派遣選手の選考・派遣、強化稽古会を実施しています。特に現在、最重要事項として高体連とともに高校部門の強化に取り組み、昨年は十二年ぶりに東海四県代表として男女アベックで本国出場の成果を上げました。

居合道委員会は、技術向上のための県内講習会や中央派遣講師による指導者講習会などで充実な活動を実施。さらに、大会、

審査会等普及活動に取り組んでいます。

杖道委員会は杖道の普及発展の為の審査会、大会、講習会に取り組んで居ります。二〇二一年には愛知に於いて、全日本杖道大会の開催を予定しており、本年度よりその準備に入っております。

この十の部門全てに影響をもたらす少子化問題は、将来の剣道発展に大きく影響する事項ですので、各地区剣道連盟及び所属団体（愛知県剣道道場連盟・学校剣道連盟・中部実業団剣道連盟など）そして居合、杖道と連携を図り、具体策をもってこの問題に取り組んでいく必要があります。

さらに時代の流れと共に必要な重要委員会として

- ① 医療安全委員会の充実
 - ② 倫理委員会の増設
- を行いました。

医療安全委員会に於いては、現在も毎日報道され剣道界にも大きな影響を及ぼしています新型コロナウイルス問題、愛知県剣道連盟の中で対応策、拡大防止策などの検討機関として、あるいは大会事故、竹刀による事故、ケガ・熱中症等の処置、予防事項の策定など活動を充実させていきたいと

思います。

倫理委員会は、昨今の報道でご存じの組織のガバナンス問題、コンプライアンス問題などで愛知県剣道連盟そのものを見直し、剣道界のイメージダウンを起こす問題などなくす為に取り組む委員会です。

ボクシング、体操、柔道、テコンドウ各協会のようなガバナンス、コンプライアンス問題を起こしてはならないのです。五地区剣道連盟の事務局・愛知県剣道連盟事務局を窓口として活動を行ってまいります。

この様な厳しい状況の中、五地区剣道連盟及び所属団体と連携を図り、現会員、役員一丸となって剣道、居合道及び杖道世界の少年少女、老若男女各層の新会員の獲得を図り、普及振興【剣の理法の修練による人間形成の道である】との剣道理念の実践等をもって県民の体位向上とその人格の形成に資するための活動を進めて行きたいと思えます。

まだまだ新型コロナウイルスの終息が見えない今日ではありますが、愛知県剣道連盟会員の皆様全員で協力し、難局を乗り切っていきましょう。

最後に愛知県剣道連盟会員の皆様のご健勝、ご多幸、ご活躍を祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

特集

国体第40回東海ブロック大会

少年の部男女アベック優勝（12年振り）

第74回国民体育大会

少年の部女子第5位入賞（25年振り）



愛知県高等学校体育連盟
剣道専門部強化部長

石原 たまみ（三好高校）

令和元年8月18日三重県で行われた第40回東海ブロック大会において、少年の部男女が揃って優勝し本国体へ出場することができました。また第74回国体では少年の部としては、平成6年わかしゃち国体以来25年振りに女子が第5位に入賞という素晴らしい成績を収めてくれました。この二つの快挙は、愛知県剣道連盟強化委員会と愛知県高等学校体育連盟剣道専門部をはじめとした先生方のご指導、ご支援、ご協力のお陰と感謝しています。

愛知県剣道連盟より強化委員の先生方を派遣していただき、1月～3月に月に一度の強化練習会を開催しました。愛知県新人体育大会で個人団体の入賞者約70名が集まりました。日々「日本一」を目指して努力されている八段の先生

方のご講話や技術指導は高校生にはもちろんのこと、私たち教員にも大いに勉強になりました。また普段は試合でしか張り合うことがない相手と稽古を行うことで、生徒のライバル心をさらに刺激し、苦しいところで頑張れる気持ちを作ることに繋がったのではないかと感じました。

6月末に国体選手が決まると、8月のブロック大会に向け練習試合や稽古会を重ね、愛知の代表として戦う意識を高めるとともに、選手・監督・コーチがコミュニケーションをとり、粘り強い「チーム愛知」を目指しました。とくに8月の京都遠征では、たくさん国体チームとの練習試合を行い、選手同士声を掛け合いながら一試合毎にチームとして成長していったのではない

いかと思います。聞くところによると、京都遠征後に選手の所属する学校がお盆休みで稽古がない日、国体少年チームの監督に電話をかけた個人的に稽古をお願いしたということもあったそうです。

迎えた東海ブロック大会は、最後の試合が終わるまで勝敗の行方はわからない状況でした。しかし愛知県の大応援団の拍手に後押しされるかのように、大きな重圧を物ともせず戦い抜き、男女とも3戦全勝で優勝し本国体への出場権を得ました。男女アベックでの出場が決まったとき、これまで強化に携わって頂いた先生方のお顔が浮かび、こみ上げる気持ちを抑えることができず、学校という枠を超えて「チーム愛知」として一つになれたとき、こんなにも大きな力を発揮することが可能なのだと改めて感じることができました。本国体では、男子は1回戦で敗退してしまいましたが、女子は大阪チームに大将戦を待たずして勝利し第5位となりました。試合後の選手・監督・コーチの表情はやり遂げたという自信に満ち溢れていました。

これらの結果は、愛知県の高校剣士に大きな夢と希望を与えてくれたと思います。「次は私が・・・」と思う選手が増え、切磋琢磨することでお互いを高めていく、この勢いをさらに加速させて令和2年度の国体出場を目指し、「日本一」を目指して、愛知県の高校生のために頑張りたいと思います。

少年男子

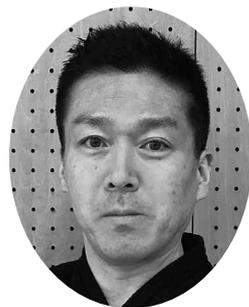
- 監督 上山敏広（星城）
- コーチ 野村卓也（常滑）
- 大将 加藤大輔（名古屋大谷）
- 副将 大橋正登（星城）
- 中堅 小倉浩介（星城）
- 次鋒 柴田耕作（豊川）
- 先鋒 小川 捷（名古屋大谷）
- 補欠 山田輝秋（西尾東）

少年女子

- 監督 前田紫帆（西尾）
- コーチ 今道基弘（向陽）
- 大将 三浦ゆず子（岡崎城西）
- 副将 田口風花（桜丘）
- 中堅 近藤こころ（桜丘）
- 次鋒 岩坂結衣（星城）
- 先鋒 佐波有妃（中部大学春日丘）
- 補欠 徳永智鶴（大同大学大同）



東海ブロック大会優勝



少年男子監督
上山 敏広
(星城高校)

この度、国体少年男子チームは、2011年以来（8年ぶり）の東海ブロック大会優勝で、「いきいき茨城ゆめ国体」に出場させて頂きました。これも、愛知県剣道連盟、愛知県高校体



喜びの男女チーム

少年男子の部

順位	愛知県	静岡県	岐阜県	三重県	勝数	勝者数	総本数	順位
愛知県	3/3	3/3	5/3	3	11	11	1	
静岡県	2/2	1/1	2/2	0	5	7	4	
岐阜県	2/2	7/4	7/4	2	10	17	2	
三重県	0/0	5/3	2/1	1	4	7	3	

代表県 愛知県

少年女子の部

順位	愛知県	静岡県	岐阜県	三重県	勝数	勝者数	総本数	順位
愛知県	3/3	5/5	3/3	3	11	11	1	
静岡県	2/2	7/4	6/5	2	11	15	2	
岐阜県	0/0	2/1	2/2	0	3	4	4	
三重県	2/2	2/0	4/3	1	5	6	3	

代表県 愛知県



育連盟、また選手に関係するすべての先生方のおかげであります。誠にありがとうございました。

さて、このチームは、星城高校、名古屋大谷高校、豊川高校、西尾東高校の選抜構成で組まれており、剣風と個性のそれぞれ違いがあるものの、選手はこれらをお互いに認めあい、刺激しあっていました。そして、夏の強化訓練を重ねるごとに、結束力が次第に強まり、「試合では各々が役割を必ず果たしてやる」という強い気持ち（気力）



激戦の一コマ

を持って愛知代表チームへと成長していききました。そして、東海ブロック大会当日、私、コーチ野村先生、選手ともに強化訓練の手応えを十分感じていましたので、朝の練習会場でのアップも短時間ですがに終了しました。この短さには、愛知県チームの横にて稽古していた他の三県の高校の先生方も驚きのご様子でした。

第1試合目（対静岡）が始まりました。試合前の「今までやってきたことを信じて、自分の役割を果たそう」という助言の通り、選手はみんなを信頼して、各ポジションでチームのために奮闘し、見事、大将戦で勝利をおさめることができました。この初戦で選手はさらに成長し、続く2試合目（対岐阜）、3試合目（対三重）とも大将戦を待たずして勝利し、3戦全勝で優勝を決めることができました。また、隣

の試合場においても少年女子が優勝を決めて、令和の始まりの年に、選手らはアベック優勝という素晴らしい成果をあげてくれました。今振り返れば、剣道連盟の強化と選手の成長、先生方と選手と応援の一体、国体スタッフの協力の全てが、この優勝へと導いて頂いたと考えています。ありがとうございました。

一生の宝物
「いきいき茨城ゆめ国体2019」



少年男子主将
加藤 大輔
(名古屋大谷高校)

高校に入学して先輩方の活躍を見ているうちに、僕の中で国体の選抜メンバーに入る事が、高校生として最後の目標となりました。そして沢山の人の人達のお陰でメンバーに入る事ができました。普段はライバルとして戦ってきた選手達と同じチームで大会に挑むことになりました。強化練習では先生方からの御指導と、メンバー同士では意見を出し合い、皆で成長することが出来

ました。稽古を通じて6人が一体となり、東海ブロック大会へと挑みました。大会は勝敗を必ずつける方式で、長い試合が多くありました。僕は正直岐阜戦で大将として勝つ自信がありませんでした。メンバーには「本国体に行くには前で決めてくれ！」と言いました。厳しい試合でしたが見事に皆が繋いでくれました。先に本国体への切符を手にしたのは、少年女子でした。その盛り上がりが後押しとなり、男子も優勝！男女で出場を決める事ができました。そして国体本番！出場出来るだけで満足していましたが、いざ本番となると、1戦でも多く勝ちたいと思い始めました。島根県との一戦。2対2で大将戦へ回ってきました。僕が勝てば一勝でした。しかし、期待に添えず一回戦敗退となり、高校生としての剣道に終符が打たれました。今後も自身のスキルアップと、後輩たちへの指導をしていきたいと思っています。

僕にとって、愛知県代表となり、茨城国体に出場出来たことは、一生の宝物となりました。そのような経験ができたのも、国体選手に選ばれてからの練習はもちろん、選ばれるまで御指導いただいたそれぞれの学校の先生方、仲間達、家族のおかげです。成長させてくれた全ての人に感謝です。

本国体に出場して



少年女子監督
前田 紫帆
(西尾高校)

今回、高校女子は12年ぶりに東海ブロック予選を勝ち抜き、茨城県で行われた第74回国民体育大会に出場させていただきました。12年ぶり、しかも男女揃っての出場でしたので、大変嬉しく思いました。また、本国体では、5位入賞を果たすことができました。今大会のメンバーは3年生が3名、



一打に集中！

2年生が3名でした。明るくチームの雰囲気も非常に良いチームだったと思います。また、彼女たちは剣道以外の場面でも様々なことに気配りができる、まさに愛知県を代表とする立派な選手たちでした。

ブロック予選は三重県で行われ、初戦から厳しい戦いでした。しかし、選手たちの「絶対に一本を取る」という強い気持ちから、隙のない勇猛果敢な剣道を展開し、チーム一丸となって最後まで戦ってくれました。結果は全勝で完全優勝でした。

本国体でも、2回戦で準優勝した長崎県に敗れたものの、最後まで粘り強く、愛知県代表として正々堂々と戦ってくれました。今大会で3年生は引退しますが、活躍してくれた2年生は残っています。彼女たちは、愛知県に非常によい刺激を与えてくれました。この勢いを次大会につなげていけるように、選手たちとともに、私自身指導者として日々精進してまいります。今回、このような好成績を収めることができたのは、選手たちの国体出場に対する強い思いと、強化練習において多くの先生にご尽力いただいたお陰だと思っております。この結果に満足することなく、次大会において、さらに上

国体に出場し学んだこと



少年女子主将
三浦 ゆず子
(岡崎城西高校)

を目指せるように、より一層愛知県高校剣道界全体で盛り上がりつつ努力していきたいと思えます。ありがとうございました。

今回の国体少年女子チームは2年生と3年生の混合チームでした。私はある程度の上下関係は必要だと思えますが、2年生が3年生に個人の考えや思いを切り出せない様な雰囲気を作り出す事は勝ち上がる為には必要ない事だと思えます。主将として、監督や先生方、男女問わずコミュニケーションを図ることを意識し、良い雰囲気や関係を築けたと思います。強化練習で厳しい稽古の際にはお互いに励まし、声を掛け合って乗り越えることが出来ました。

東海ブロック大会では、選手たちが緊張する中、祝先生をはじめとした愛

知県の先生方に沢山の勇気を頂きました。その中で一番心に残った事は『技は4割、気持ちいが6割!』です。その言葉のお陰で緊張がほぐれ、選手一人一人が最高のパフォーマンスで戦う事が出来たと思います。特に静岡・三重戦では大将戦となり延長が続く中、愛知県チームの応援が支えとなり集中力を欠くことなく1本を取ることが出来ました。選手5人だけで勝ち取った優勝ではなく、常にサポートしてくれた控えの選手と、ご指導して下さいました生方や各高校の監督、愛知県の皆様方の応援があつてこそこの勝利だと思います。

茨城で行われた本国体では、2年生の活躍で1回戦目の大阪府戦を勝利し、準々決勝に進出しました。準々決勝では長崎県に負けてしまいましたが悔いはありません。

各ブロックで勝ち抜いてきた県の代表選手たちは、「心・技・体」全てにおいてとても優れていました。私はそれを体感する事が出来たので、次のステージに向けてより一層邁進したいと思っています。

この様な素晴らしい経験が出来たのも、仲間意識がとても強い愛知県だからこそ出来たのだと私は思います。

いきいき茨城ゆめ国体2019



いきいき茨城ゆめ国体2019

翔べ 羽ばたけ そして未来へ



剣道と安全



藤田 医科大学
医学部健康医学准教授
医学部医学情報教育推進室
室長 若月 徹

はじめに

昨年の「観の眼」では剣道での心臓突然死の発生リスクが中高年のスポーツにおいて最も高いことを説明し、とっさの対応ができるように解説しました。

本稿では、剣道愛好家のスポーツ外傷・障害をレビューするとともに、さらに熱中症、頭部外傷、およびアキレス腱断裂について考えてみたいと思います。

熱中症は予防できる病気

最近の異常気象もあり、これから夏にかけて急激に気温が上昇すると心配されるのが熱中症です。熱中症による死亡率は暑さ指数(WBGT)と相関関係がはっきりしていて、WBGTが28を超えると急激に死亡率が上昇します。

特に剣道では剣道具を着けるため熱がこもりやすく、水分も取りにくいいため体温調節が難しくなります。また、

エアコンのない道場では屋根や壁からの輻射熱なども考慮しなくてははいけません。

環境庁の熱中症予防サイトも外気温などの情報を得るにはいいかもしれませんが、道場内の環境を把握する必要があるのであります。最近ではWBGTの測定器も販売されているので、特に指導者は道場内のWBGTをこまめにチェックするとよいでしょう。



WBGT測定器
京都電子工業
WBGT-213AN

稽古を中止する勇気も

※ WBGTが28以上は嚴重警戒レベル、31以上の運動は原則禁止と割り切つて早めに判断し、稽古内容を変えたり、場合によっては稽古を中止するなどの対応が必要です。

めまい、たちくらみ、生あくびなどはすでに軽度の熱中症の症状です。防具を外し、風通しのいい場所で休み(休ませる)、スポーツドリンクや経口補水液を飲み水分と塩分を補給するなどにより、それ以上熱中症を進行させないことが必要です。

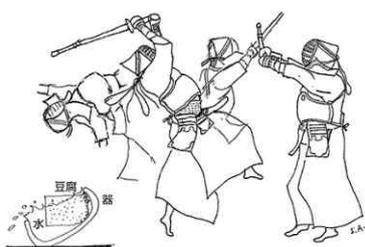
体温が高くなるとパフォーマンスが

明らかに低下すると同時に運動の継続ができなくなります。指導者は選手の動きを観察し、早めに対応することで熱中症は防げます。

※WBGT(湿球黒球温度)とは、人体の熱収支に影響の大きい湿度、輻射熱、気温の3つを取り入れた指標で、乾球温度、湿球温度、黒球温度の値

脳震盪はあまく見ない

2014年フィギュアスケートのグランプリシリーズで羽生結弦選手が公式練習中に中国人選手と接触してリンクに倒れ込みました。頭を強く打ち付けたことではしばらく動けず、その後処置をして試合を続行しました。当初はスポーツ選手の美談として扱われていましたが、その後、彼はあのまま試合を継続してよかったのかとの議論が起きました。症状が残ったまま二度目の衝撃を受けると死亡率が50%に跳ね上がる「セカンドインパクト・シンドローム」となる可能性があります。



剣道では防具を着けた前面にくらべ背面は明らかに無防備です。後ろに転

倒すると首に大きな負担がかかったり、後頭部を床に打ち付けることになり、そのため「かち上げ」などの反則が厳しく禁じられています。脳震盪が疑われた場合は、試合や稽古は継続せず、発生後24時間は一人にせず観察が必要だと言われ、復帰は段階的におこない試合ができるまでには少なくとも3週間必要と言われています。

(全日本剣道連盟ホームページより)

圧倒的に多い左足のケガ

スポーツ安全協会の平成28年度の統計では剣道における事故発生率は全スポーツ事故の0.9%程度で柔道(4.85%)の1/5以下で比較的安全なスポーツであると言えます。

アンケート調査による剣道愛好家のスポーツ傷害の発生状況から、傷害発生部位は56%が股関節から下の下肢の傷害で、部位別にみるとアキレス腱が最も多く実に17%を占めます。また、膝から下の下腿の傷害は75%が左側に発生していることも剣道の注目すべき特徴だと思われる。

アキレス腱断裂の予防

アキレス腱はふくらはぎとかかとの骨をつなぐ太い腱です。剣道で足の幅が前後で広くとった状態ではふくらはぎの筋肉が伸び切り、そのうえで踏み込む際にアキレス腱に大きな力がかか

り、それ以上伸びることができず切断(断裂)すると解説されています。

アキレス腱断裂の予防のためのウォーミングアップやストレッチングの関係については一定の結論は出ていないのが現状です。ただ一部のデータでストレッチが有効だったと報告されるものもあり、今後の検証が必要かと思われます。アキレス腱断裂の季節性のデータも見いだされていませんが、冬の稽古では寒く、冷たい床の道場で行うため、筋肉が硬直して柔軟性が落ちた状態ではアキレス腱に負担がかかります。アキレス腱断裂のリハビリにおいては筋肉や腱をホットパックなどで温めるなどの方法がとられています。ウォーミングアップで筋への血流を増やすと同時に、外部から温めることも有効と考えられます。

また、打突の際の正しい姿勢も大切だとされています。歩幅を広げすぎないように素早く足を引き寄せるように稽古では注意されるとよいでしょう。

以上詳しいことは全日本剣道連盟のホームページの「医・科学について」に詳しく掲載されています。是非ご参考にしていただき、安心して剣道を楽しまししょう。

静的ストレッチは ウォーミングアップでは逆効果？

アキレス腱断裂や肉離れなどの傷害の予防のためにも運動前のウォーミン

グアップは重要です。筋肉に反動をつけず、じわーっと伸ばす静的ストレッチは、ストレッチブームもあり、万能であると考えられ、多くのスポーツのウォーミングアップに取り入れられてきました。

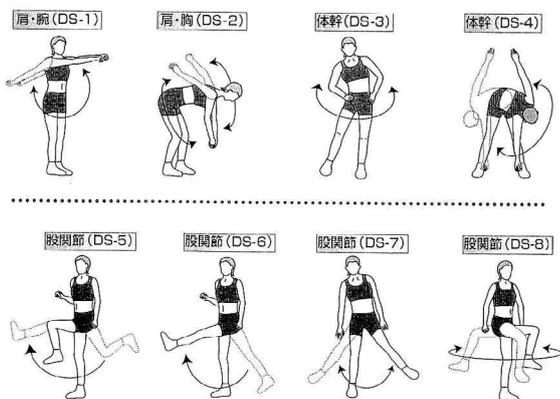
しかし、最近では静的ストレッチは、かえってパフォーマンスを低下させるという報告が多くなりました。少なくとも60秒以上の静的ストレッチは明らかに筋力低下をまねきます。それではそれ以下ではどうかと6秒と30秒の静的ストレッチで比較した実験では30秒では関節の可動範囲は大きくなるものの、有意な筋力の低下がみられたという報告があります。その一方で、6秒の短時間では筋力低下は有意ではありませんでした。

短時間の静的ストレッチと動的ストレッチは、前述のようにウォームアップには少なくとも30秒以上の静的ストレッチは好ましくなく、短時間の静的ストレッチもしくは、動的ストレッチをお勧めします。動的ストレッチとしてはウォーキングから軽いランニングを行い、筋肉をほぐすような負荷をかけない関節運動などで、筋肉への血流量を上げ、呼吸・循環器や神経系を運動モードにすることがよいかと思います。

一方静的ストレッチは筋のリラクセーション効果があるため、クーリングダウンには向いていると思われる。特に運

動後のクーリングダウンは疲労を回復し、けがを予防する意味からもゆっくり、長めに行うことをお勧めします。パフォーマンスを上げるだけでなく、けがの予防につながりますので、適切なウォーミングアップとクーリングダウンを心がけましょう。

動的ストレッチの例



(ウイダー・フィットネス・バイブルより)

(筆者は、尾南地区剣道連盟 広報委員長)

参考サイト・資料

公益財団法人日本医療機能評価機構

Minds ガイドラインライブラリ

<https://minds.jicqhc.or.jp/>

環境省熱中症予防サイト

<https://www.wbgtenv.go.jp/>



全剣連「医・科学について」
<https://www.kendo.or.jp/knowledge/medicine-science/>



QRコードの使い方
スマートフォンでQRコード読み取りアプリで読み込むか、LINEの友だち追加「QRコード」から簡単に読み込めます。

一般社団法人日本スポーツ医学検定機構著、スポーツ医学検定公式テキスト1級、
東洋館出版社、2019

参考文献

谷澤他、短時間の静的ストレッチングが柔軟性および筋出力に及ぼす影響、理学療法—臨床・研究・教育 21: 51-55、2014.

五団体対抗剣道大会



令和元年七月二十八日(日) 第六回五団体対抗剣道大会が日本ガイシスポーツプラザ第三競技場にて開催され、台風等で心配されましたが無事開催されました。

開会式では大嶽会長の激励の挨拶と尾野審判長の試合上の注意事項の説明の後、日本剣道形演武で教士八段日置先生・教士八段倉成先生の素晴らしい日本剣道形を拝見させて頂きました。

試合は警察官・官公庁・教職員・実業団の年齢別に選ばれた選手と学生で構成され、愛知県剣道のトップの試合が開催されました。

試合内容は、第一試合から予断を許さない試合内容で、特に警察官と官公庁では、三将までは官公庁が五対三で副将・大将で引き分ければ官公庁の勝利でしたが、警察官が副将・大将に勝利しポイント差で勝利を収め、以後三試合は実力を発揮させ、全勝の優勝となりました。

今回は学生チームが目を引き、実業団・教職員に勝利し第三位に入賞しました。

開会式の模様



挨拶される、大嶽会長。後部は祝理事長、審判員の先生方



5団体の選手の皆さん

試合結果

- 優勝 警察
- 2位 官公庁
- 3位 学生
- 4位 実業団
- 5位 教職員



日本剣道形、迫真の演武は打：日置教士、仕：倉成教士



随所で熱戦が



優秀選手賞 (左より)

学生：瀬尾洸太郎(学生) 志田恵美(警察)
20代：久田松雄一郎(警察) 30代：新美敬介(官公庁)
40代：曾根武仁(官公庁) 50代：菊池雅樹(実業団)

第八回 中高年剣道大会

令和元年六月三十日（日）名古屋市中村スポーツセンターに於いて、標記大会が開催されました。

今年の出場者は、31組62人でした。

試合は、二分間の拝見方式で行われ、皆さん、全身全霊で心技の応酬に努めておりました。決してスピード剣道ではありませんが、剣道とともに生きてきた人生、人柄を遺憾なく発揮され、見る人に感動を与えてくれた様でした。

（文中敬称略）

優秀試合者賞は次の方々です。

女子の部

白井雅子（西三）―田之上ゆり子（西三）

男子60歳～64歳の部

清水源雄（尾張）―渡並俊二（名）

65～69歳の部

大森 定（尾張）―今泉 弘（東三）

70～74歳の部

大木金次（尾南）―秋丸隆士（名）

75歳以上の部

長良武司（名）―米田種司（西三）

立会いの先生方は、

大田義弘、平原稔、山崎尚、尾野

博之、畠山隆吉の五先生が当たられました。



開会式で挨拶される大嶽会長



大嶽会長（中央）祝理事長（左から3人目）と立会の先生方



観戦される皆さん・ビデオ撮影される人（手前）も



秋丸7段 vs 大木7段（右）立会は尾野8段



大会の様様

写真左は、優秀試合賞の皆さん
（後列左より）清水、渡並、大森、今泉
秋丸、大木
（前列左より）白井、田之上、米田、長良

全国レベルの高齢者剣道大会で好成績
長良・上北七段 日頃の稽古の成果を発揮

全日本高齢者武道大会



長良 武司
(名古屋)

『老いは剣を持って迎え打つべし』

このスローガンのもと「表記の大会」が、令和元年六月三日、日本武道館に於いて全国より八〇〇名以上の選手が参加され、会長岩立三郎先



生、ご高名な来賓の先生方、審判長梯正治先生のもと盛大に開催されました。

さて私は、この大会に数回出場しておりますが、予選は通過するも、決勝トーナメントでは負けておりません。今回は「ブロック75才〜79才の部」ですので何んとか上位入賞にしたいと思っております。

試合を振り返ってみます。予選は「四名リーグ戦」で一名が通過です。二戦して、「二勝四本」でリーグ突破ですが、私は同点で決定戦になりましたが勝つことができませんでした。決勝トーナメントは順調に勝ち上がり、決勝戦は二刀の先生でした。延長戦にな



り、数分后相面で勝負しようと決心しました。私が打ち気で攻めると、やはり面にきました。私も面に飛び込みました。この大会の一番の思い出の面打ちでした。新潟県の高橋先生ありがとうございました。(十一月のねんりんピック和歌山で再会できました。)又一人剣友ができました。今回優勝できたのは、剣友の皆様のおかげです。皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

長寿祝賀高齢者剣道大会 優勝

私は、昨年十月九日〜十一日、全日本高齢者剣友会(会長・岩立三郎先生、理事長・豊田芳一先生)主催の第十一回飯山稽古会(長野県飯山市トピアホール、主管 長野県高齢剣友会、後援(一財)全国老人福祉助成会、一財・長野県剣道連盟)に参加してきました。今回は合宿三日目に全剣連の福本修二先生をお招きして、「範士高崎慶男先生長寿祝賀高齢者剣道大会」が行われました。

参加者はおよそ200名(内女子28名)の剣道愛好家です。6試合場で行われ、審判は主任に八段の先生方をお願いし、各会場の審判は出場選手が担当しました。

試合方式・表彰は、昨年の第41回全日本高齢者武道大会剣道試合に準じたものです。つまり、年齢別区分は、男子の部では、55歳〜64歳以下の部、65〜69、70〜74、75〜79、80歳以上及び女子の部です。



上北 靱也
(名古屋)

愛知県からは信田賢章、神宮教見、杉浦正人、長澤賢治(今回ベスト8)、浅井 保、志知照子の六先生と私が参加しました。私(82歳)は80歳以上の部に出場し、16名で覇を競い合い運よく優勝させて頂きました。それぞれの優勝者には高崎先生揮毫の「剣縁無上」の盾が贈られました。

私はこの合宿には十一回参加しておりますが、朝稽古や全員稽古、模擬審査や高点試合があり、和気あいあいの懇親会ありの楽しさ一杯の集いに満足しております。愛知の中高年の皆様、一緒に参加しませんか。

なお、大会プログラムに、96歳の高崎慶男先生のお言葉が載せられておりますので、紹介させていただきます。

「この歳になっても竹刀から離れられない。文句なしに竹刀を握っている。そして切迫した相手と向きあい、一打一会に夢を追っている。手ほどきを受けて八十六年の途のりを経てやっとたどりついた感謝に満ちたやすらぎの、絆みたいな灯が私の胸中にともりました。」

高崎先生におかれましてはさらなるご長寿を祈念するばかりです。

各地で練り広げる
高齢者剣道稽古会

尾南地区の月例会

当地区では、毎月第三水曜日、東海市体育館内の剣道場において、9時から一時間、日本剣道形の練習を行っています。全剣連発行の日本剣道形解説書や著名者のビデオから留意点等を高段者として、自らの形技量の向上に励んでいます。10時から11時までは剣道の稽古を行い、相互の研鑽・親睦に努めています。



2019・9・27

岡崎稽古会



集合写真

懇親会



開会式



稽古会



第68回全国青年大会

大同特殊鋼 男女出場

大同特殊鋼剣道部監督の澁谷優樹でございます。この度は「第68回全国青年大会」への出場にあたり、当社剣道部ご紹介の場を設けていただき誠にありがとうございます。

当社剣道部は昭和46年に山本重夫先生（現師範）の元に発足いたしました。過去には全日本実業団剣道大会で準優勝、中部地区実業団剣道大会では4連覇を達成する等の歴史ある剣道部でございます。再来年には創部50周年を迎え、現在は部員37名で日々の稽古に励んでおります。

令和元年の11月8日～10日に開催されました全国青年大会では、愛知県代表として当社剣道部から男女共に出



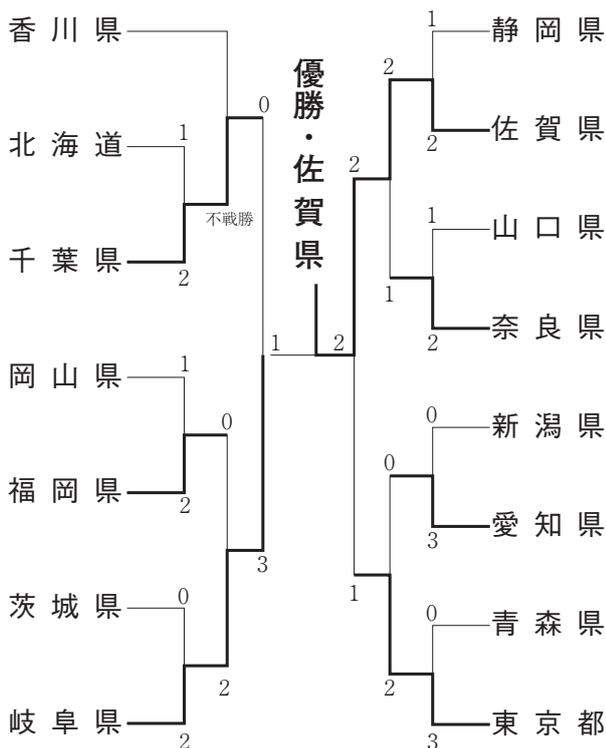
場。結果としましては、男女共に団体戦ベスト8と、入賞までは一歩及ばず悔しい大会へとなっていました。今大会を通して改めて勝負への厳しさを感ずると同時に、来年に向けての課題も学ぶことができました。

今後この歴史ある剣道部の名に恥じぬよう部員一同精進していく所存でございます。最後にりましたが、関係各位並びに関係諸団体の皆様に感謝の意を込め、挨拶とさせていただきます。

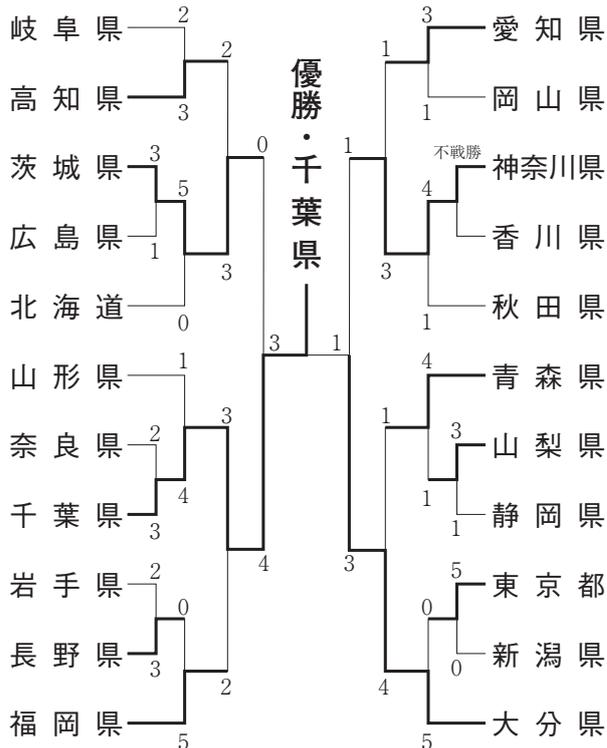
第68回 全国青年大会剣道大会結果

〔11月9日(土)・10日(日)・東京武道館 共催 日本青年団協議会 日本青年館 東京都〕

〔女子団体戦〕



〔男子団体戦〕



歴史探訪 4

国宝・雪舟の絵を有する

ばんしょうざんさいねんじ
萬松山齊年寺 (曹洞宗)

26世

下山 文照 住職

国道155号線を南に下り、常滑市に入ると南方の高台(海拔49.6m)に大野城が見えます。現在は白壁造りのお城ですが、その昔は櫓造りであったという。この高台からは、東には山野が広がり、西には伊勢湾を望むことができ、北西(名古屋)方向を見下ろすと、齊年寺の本堂が見えます。

齊年寺の開基(はじまり)は？

時は文明二(1470)年頃のこの辺りは、近辺の武将たちの勢力争いがあり、その鎮定のため、武勇勝れた小佐治城主(滋賀甲賀市)宗貞が招かれました。彼は庄を治め、六万石の初代大野城主となりました。

二代城主佐治上野守為貞は、亡き父宗貞の菩提のため華雲瑞敷大和尚を請し、享祿四(1531)年三月八日青海山(現常滑市青海町)山上の城内にお寺を建立し、父の法名「齊年寿山」の名前を以て

「齊年寺」と名付けました。為貞は享祿五(1532)年、父宗貞三回忌を供養するため、雪舟の画「慧可断臂図」を寄進しています。

三代佐治対馬守信方(為成)は、織田信長との縁から、於犬(織田信秀の娘。信長・お市の妹)を妻にします。

お江が、一成に嫁ぐ

四代目の佐治与九郎信時(一成)は、「お江(おごう)」と結婚しますが、わずか三年で秀吉により離縁されてしまう。これは一成が小牧長久手の合戦で、佐屋川の川路を絶たれた織田(北畠)信雄(徳川方)を助けたことによる報復という。

その後、天正十五(1587)年、秀吉の命により織田信雄に大野城が攻め込まれ大野城は焼失し、一成は対岸の伊勢阿野津(現在の津)に至り、伯父織田信包(信長の弟)に世話になります。彼は最終的には出家して巨哉と号し、寛永十一年九月二十六日京都にて没。行年六十六歳。

お江(小督)について

お江(織田信長の妹、お市と浅井長政の三女)は十一歳で一成に嫁ぎますが、秀吉によって拘束・離縁させられてしまふ。

再び秀吉の命で小吉秀勝(秀吉の甥)と再婚。その後、文祿四(1595)年二十三歳で家康の嫡男秀忠に嫁ぎます。子に恵まれ、三代將軍家光、千姫ら二男五女の母に。戦乱と政略結婚に翻弄された武将たちの姫や女性たち。どんなにか

辛く悲しい生涯だったことでしょうか。

齊年寺は佐治家四代の位牌所に

また、齊年寺も天正十五年(1587)大野城とともに焼失しましたが、天正十六年、家臣の粟津九郎兵衛なる者によって、現在地(常滑市大野町)に再建され、四三〇年が経ち、大野城主佐治家四代の位牌所になっています。令和三年に開創四九〇年を迎えます。



山門 天正16年城から移築。平成30年修復当時の姿に。楼上に16羅漢を安置。

国宝「慧可断臂図」について

雪舟により描られました。正式な名称は「達磨大師二祖慧可断臂図(だるまいしにそえかだんびず)」と言います。絵の大きさは縦1メートル83センチ、横1メートル12センチ。雪舟の国宝六点の内の一点で、平成十六年六月八日に国宝指定されました。本物は京都国立博物館に寄託されています。

この絵は、雪舟が室町幕府の遣明船に記録絵師として随って、中国に渡って絵の勉強をしていた時に見た「禪宗六祖師図鑑」という禅宗の祖師方のエピソードが描かれたものを参考に、日本に帰って、明応五(1532)年七十七歳の時に描

いたと言われています。雪舟は八十七歳で亡くなっていますから、晩年の作品と言えるでしょう。



(下山住職 提供)

壁に向かって坐禅(面壁九年)をしている達磨。手前の慧可は達磨に自分の心を見透かされ相手にされなかったため、左臂(ひじ)を切り落とし、決意を示し弟子入りを願っている場面。その後慧可は、弟子となり達磨大師の教えを学び中国禅宗の二祖(二番目の僧)となった。画の左下に、雪舟七七歳の署名が見える。

齊年寺道場剣志会で人づくり

道場主は住職の実弟である下山博之先生(剣道教士七段)。現在は、青海中学校武道場で地域の子供たちに教えています。



本堂・庫裡 先代の文圭大和尚がS42年4月大野少年剣道クラブを開設、本堂にて稽古。51年に齊年寺道場剣志会と改名。

(文と写真 大崎)

居合道だより



居合道委員長
水野 隆

居合道委員会は五地区の委員を中心に八名で構成され、活動しています。県の居合道には全日本剣道連盟が制定した剣道連盟居合と、古流の英信流、新陰流、神伝流、伯耆流、無外流があり、私達は剣道連盟居合を中心に古流と共に修練しています。県の行事は、**審査会**

一月の岩倉、九月の名古屋と二度行われ、共に約百二十人程の人が受審しています。

講習会

毎年全剣連派遣講師による講習会が行われ、令和元年も十二月二十一日、二十二日の二日間大嶽会長、祝理事長の御臨席を得て、範士八段草間純市先生の指導を頂きました。

伝達講習会

京都で九月に行われた中央講習会に受講した水野、木ノ本両名により伝達講習会が行われました。

高段位受審者講習会

五、六、七段対象に年五回、昇段審査

を目標に講習会を行っています。

毎月最終土曜日に「県合同稽古会」を行い、その後に選ばれた強化選手が強化稽古を行います。

第四十二回全剣連居合愛知県段別選手権大会が行われ、優勝者は、段外Ⅱ池端礁太。初段Ⅱ坂田凌大。二段Ⅱ瀬瀬樹。三段Ⅱ紙田峻輔。四段Ⅱ高橋秀徳。五段Ⅱ中村誠。六段Ⅱ宇野敏。七段Ⅱ甲斐幹渉。五、六、七段優勝者は全日本居合道大会に出場、全員が二回戦に進む。又三段以上の上位の選手を中心に東海四県大会の強化選手を決定する。三段Ⅱ四名、四段Ⅱ五名、五段Ⅱ四名、六段Ⅱ五名を選び令和二年愛知県で行われる東海四県大会に向かい一生懸命稽古をしています。



範士八段草間純市先生による指導

五地区の各地区ではそれぞれ講習会、伝達講習会、大会等を行っています。

大学の居合道

愛知学院大学、名古屋大学を中心に活動。今年は今日本学生居合道大会で両校が三位決定戦を行い名古屋大学が三位、愛知学院大学が四位と好成績を挙げました。大会への参加

県外の大会、大阪居合道大会、高知大会、東北日本居合道大会、北九州居合道大会等に参加する県の選手も多く成果を挙げています。愛知県剣道連盟役員の先生方には日頃より居合道にご理解、ご支援を賜り感謝申し上げます。今後ともよろしくお願い申し上げます。



講習会の模様



大学の居合道大会における入賞者の皆さん

杖道だより

杖道委員長
前田 新吾

令和元年七月六日、豊川高校土曜講座において杖道を紹介させていただける機会を得ました。これは、「普段授業で学ぶことのできない特別な授業を行い、生徒たちの『新たな学び』を刺激することを目的とした一年に一回の特別講座」とのことです。集まった生徒さんたちに、杖道は、単なる檜の棒だが「突けば槍、払えば薙刀、持たば太刀」という動きをすることを紹介しました。参加者は、剣道部の人が多かったですが、「普段練習している剣道との違いに苦労しながらも、『杖道』という武道を知ることができて良かった」という反応があったと、担当の先生からお話がいただけました。

十月二十七日刈谷市体育館にて全剣連派遣講習を開催しました。講師として安丸進範士を派遣して頂き、長野、静岡、三重、富山各県からも参加があり、参加者総数は四十五名を数えました。

全剣連派遣講習の様相

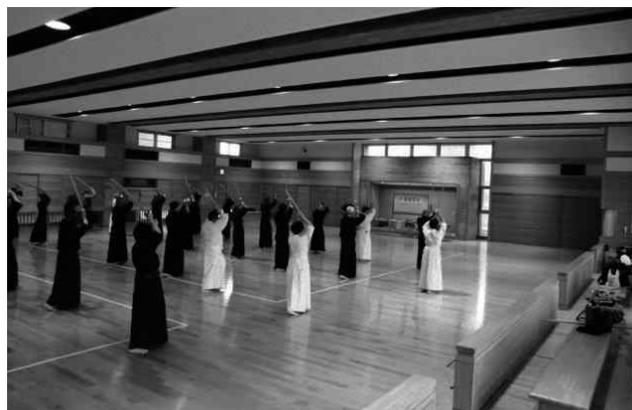


安丸進範士の挨拶

講習にあたって、講師から、大事なことは「体軸」をしっかりさせること、姿勢「姿」を心がけること、武道としての技・攻めが重要と認識すること、との話を頂き、実技講習に入りました。

講習の終わりにあたって、杖道修行の心構えとして「形合わせにならないこと。先に動いたり、届かない太刀、杖、気の抜けた動きなどでは武道にならない。杖道は形稽古であるが『たかが形、されど形』である」との講話を頂きました。

本講習を盛会裏に終えることができましたのは、愛知剣連事務局及び地元刈谷市剣連の先生方のご尽力のお蔭です。厚く御礼申し上げます。



実技講習の様子



礼法の習得状況（豊川高校）



基本動作の練習状況



参加者全員による記念写真

警察だより

第63回愛知県警察剣道大会

令和二年二月十四日(金)に第63回愛知県警察剣道大会が名古屋港区愛知県武道館で開催された。

試合は、所属の期待と名誉のため、警察署の部、本部・執行隊の部及び女性警察官の部3部門に分かれて白熱した試合が展開された。

○警察署の部

- A組 優勝 中村警察署
二位 中警察署
三位 半田警察署
- B組 優勝 小牧警察署
二位 北警察署
三位 津島警察署
- C組 優勝 蒲郡警察署
二位 碧南警察署
三位 稲沢警察署



○本部・執行隊の部

- 優勝 機動隊
 - 二位 警務部
 - 三位 刑事部
- 女性警察官個人の部
- 優勝 小川萌々香(千種警察署)
 - 二位 谷川 麻友(中部空港警察署)
 - 三位 志田 恵美(中村警察署)



審判法の実施

令和二年一月十七日に愛知県武道館で、愛知県警察剣道審判講習会が開催された。審判の目的、審判員の任務心得の重点事項を説明し、実技指導では、審判旗を持って実技を行い、全員が更なる向上を目指し取り組んでいた。



指導者講習会の実施

令和二年一月二十四日に愛知県武道館で、愛知県警察剣道指導者講習会が開催された。日本剣道形の意義、目的、基本的留意点を説明し、研修実技で要点を詰めた反復訓練を実施し、修練に努めた。

次に指導法では、基本動作の一拍子の素振りから始まり、しかけていく技、応じていく技を中心に縣待一致、心気力一致の剣道を目指し訓練を行い、最後には、特別訓練員との互角稽古を実施し、融和を広めた。



歴史探訪 5

徳川家の菩提寺「大樹寺」

この度、岡崎市大樹寺（文明七年（1475）松平四代親忠が創建）を訪問・参拝しました。その概観を記述してみたいと思います。

情報源は、「大樹寺のしおり」、「松平八代年譜」・「徳川家康公小冊子」等の文献、境内にある本堂、宝物堂（位牌堂）、及び訪問時のメモによります。

徳川家のルーツは上野国（群馬県）

そもそも家康のルーツはどこか？この部分に疑問を持ちました。

「徳川」姓になる前、「松平」の祖となる「親氏（ちかうじ）」は「徳阿弥」と称していました。時宗僧となり上野国（上野国新田莊世良田村・今の群馬県太田市周辺）の利根川沿いの得川に住み、「得川」と称していることが分かりました。系図を辿りますと、新田義貞、遠く源義家（八幡太郎）に行きつきます。

彼は、この上野国（こうづけのくに）より三河に流浪し、松平郷に来て松平太郎左衛門の娘婿となって跡目を継ぎます。この松平家初代「親氏」は永祿六年（1298）出生、康安元年（1361）死亡、没年63歳。以降八代「広忠」は大永五年（1525）出生、天文十八年（1549）三月六日暗殺（没年24歳）されてしまいます。この松平家は251年間と続きました。いずれもこの大樹寺が菩提寺です。



本尊は阿弥陀如来坐像（本堂・木造） 平安末期

家康の誕生は？

徳川初代将軍家康公は、天文十一年（1542）十二月二十六日、この広忠の長男として岡崎城で誕生。幼年時、3才で母（於大の方・おだいのかた）菩提寺は知多郡東浦町の善導寺」と生別、8才で父広忠と死別。以後十九年少青年期（十二年間）今川氏の人質として忍苦の生活を送りました。

人生を変えた桶狭間の合戦

そして、この家康にチャンス到来。それは永祿三年（1560）五月十九日天下に名高い桶狭間の合戦が契機となったことによります。この時家康は、今川方として従軍。ところがこの戦で今川義元は織田信長に打ち取られてし

まう。家康は命からがら翌日の二十日に大高城から大樹寺に本田平八郎他わずか十八人と逃げこみました。織田軍の追撃激しく命尽きたと思われたのです。

登壇上人の言葉

「厭離穢土欣求浄土」に奮起

家康は先祖の墓前で切腹する覚悟を決め、時の住職登壇上人（とうよしゅうにん）に告げたところ、上人は、名將たるもの、命を軽んじてはならないと、家康を諫め、天下を平定し平和を招来することこそ汝の使命であると諭し、「厭離穢土欣求浄土（おんぐえどこんぐじょうど）戦国の乱世を住みよよい浄土にするのがお前の役目」を授けました。翻意した家康。野武士の一隊が寺を囲みましたが、上人は家康を助けるため、寺僧五百人余を集めます。その一人、祖洞和尚が門のカヌキを引き抜いて敵を退散せしめました。二十三日今川方が放棄した岡崎城へ無事入城。譜代の三河武士に支えられ、永祿7年（1564）三河を平定して東海の五ヶ国大名となります。

江戸幕府を創設・約300年の

平和国家を築く

天正十八年（1590）江戸に入り関東6ヶ国の大名に。慶長五年九月十五日（1600）関ヶ原の戦いで西軍を破り、62才に征夷大將軍となり、江戸幕府を創設します。

第十五代将軍慶喜までの、約三百年間の平和国家を築いた徳川の祖、家康

の忍苦と試練の生涯は「明敏なる判断力」「健康で剛鉄なる組織力」により国家百年の国造り人づくりは歴史的な偉業といわれております。

家康の人生観の確立と一代の危機を救った大樹寺には、家康の遺命の一条に「位牌は三河の大樹寺に祀るべきこと」とあるにより、松平八代と徳川歴代將軍十四代（十五代慶喜公の位牌はこの寺には無い）までの位牌を安置しています。徳川將軍の位牌は等身大（亡くなった時の身長）で作られており、ちなみに家康の位牌は、159センチメートルの高さ。

この様に大樹寺は、松平家・徳川將軍家の歴史と共に生きています。愛知は、三英傑（信長・秀吉・家康）のふるさと。今後とも本誌に登場するものと思えます。

（文と写真 大崎）



大樹寺山門は、寛永18年(1641)三代將軍徳川家光公が建立した

実業団だより

中部地区実業団剣道連盟の活動について

活動について

新元号「令和」の時代が始まり、気持ち新たに新生活を迎えている方も多いのではないだろうか。企業名に「令和」を入れる企業も続々と誕生しているそうです。新たな時代の幕開けと共に、東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、国土強靱化の推進や

度重なる災害からの復旧・復興需要を背景に公共投資の増加基調に景気の回復が期待されます。我々実業団剣士は剣道の修行を通じて学んだことを業務の中に活かし、社業や経済発展に寄与していかなければなりません。

現在、中部地区実業団剣道連盟には、正会員（団体登録）56団体、個人会員48名が加盟しています。

昨年六月に開催した第53回中部地区実業団剣道大会並びに第32回中部地区実業団女子剣道大会では、男子61チーム、女子14チームが熱戦を繰り広げ、

令和元年度中部地区実業団剣道連盟 大会結果報告

【第53回中部地区実業団剣道大会】

【第32回中部地区実業団女子剣道大会】

令和元年6月23日（日） 於：パークアリーナ小牧

（男子団体）参加チーム数：61チーム

- 優勝 JR東海 本社
監督 福島 徹/先鋒 小坂 智也/次鋒 塚本 光/中堅 高井 秀将/副将 大川 真央/大将 久留宮翔輝
- 第二位 日本耐酸塩A
監督 森井 俊秀/先鋒 飯山紘一郎/次鋒 土屋 将輝/中堅 増山 智之/副将 中武 陽介/大将 保木臨尚利
- 第三位 ネットヨタ名古屋 本社
監督 古田 一輝/先鋒 桂川 徹也/次鋒 野地本 溪/中堅 萩尾 勇介/副将 佐々木駿人/大将 野々山裕也
- 第三位 大同特殊鋼 本社
監督 澁谷 優樹/先鋒 里山 優貴/次鋒 新美 絃志/中堅 兵藤 佳亮/副将 久保 貴政/大将 神野 大輔

（女子団体）参加チーム数：14チーム

- 優勝 ネットヨタ名古屋 本社
監督 古田 一輝/先鋒 小迫 薫奈/中堅 長岡美由夏/大将 三宅 菜月
- 第二位 大同特殊鋼 本社
監督 澁谷 優樹/先鋒 小村向日葵/中堅 馬渡美奈己/大将 吉田 真悠
- 第三位 パナソニックデバイスSUNX A
監督 今道 恵子/先鋒 漆谷 綾華/中堅 松田 春香/大将 竹内 祐貴
- 第三位 パナソニックデバイスSUNX B
監督 今道 恵子/先鋒 山田奈々未/中堅 竹内 真琴/大将 土手 美里

【第36回中部地区実業団剣道段位別選手権大会】

【第49回中部地区実業団女子剣道選手権大会】

令和元年10月13日（日） 於：パークアリーナ小牧

参加者数 男子190名 女子23名 合計213名

	優勝	第二位	第三位	第三位	参加数
六・七段の部	菊池 雅樹 (豊田自動織機)	山口 公大 (美笑館化学)	松野 淳二 (大同特殊鋼)	濱崎 慎悟 (大同特殊鋼)	32
五段の部	井上 隼 (生川倉庫)	和田 魁斗 (大同特殊鋼)	磯部 大輝 (大同特殊鋼)	井上 諒 (生川倉庫)	34
四段の部	野地本 溪 (ネットヨタ名古屋)	岸田 直人 (大同特殊鋼)	兵藤 佳亮 (大同特殊鋼)	里山 優貴 (大同特殊鋼)	47
三段の部	原田 寛弥 (日本耐酸塩工業)	柳井 慎吾 (ネットヨタ名古屋)	菊田 翔 (大同特殊鋼)	森永 英太 (トヨタ自動車)	64
二段以下の部	松本 光輝 (安永)	多賀谷 正利 (中部電力)	柴田 哲成 (ネットヨタ名古屋)	青山 慎之介 (豊田合成)	13
女子の部	小迫 薫奈 (ネットヨタ名古屋)	三宅 菜月 (ネットヨタ名古屋)	大道 カンナ (ネットヨタ名古屋)	細江 安織 (中京総合警備)	23



ネットヨタ名古屋



JR東海本社



男子の部は接戦の末、JR東海本社が四年ぶり二度目の優勝を果たし、女子の部は、ネットヨタ名古屋が念願の初優勝を果たしました。

また、令和元年十一月に東京で開催された剣道八段審査会においては、東レ名古屋の関屋猛久先生が、合格率〇・四パーセントの難関を乗り越え見事に合格をされました。実業人として限られた時間と環境の中での段位取得には、他の模範として、多くの実業団剣士に刺激を与える大きな成果となりました。

(神谷光顕)

女子部だより



女子部 代表
山崎 広子



7段の先生は上席へ（左より）
中村登志子、笹井美幸、與儀美江子、
成瀬朋恵の先生方



大嶽会長先生よりご挨拶
女子部の活躍と、協力に感謝の
お言葉を述べられました

四月 女子部稽古会

参加者 66名

女子部の稽古会は各地区を回り年間6回そのうち1回は紅白戦です。5地区の稽古会は、基本練習が30分参加してくださいと先生方、お互いの稽古と、1時間半の稽古です。審判講習会と、剣道形講習会は、八段の先生にお願いして丁寧詳しく教わります。

そして各地区でも女子部の稽古会があります。私どもの尾南地区では、稽古会、形講習会、紅白戦など行うほか、「女の子だけの剣道体験会」を催し、未経験者や学生の頃部活で剣道をしてきたとか、段や、経験の壁を無くし剣道の体験をしてもらう



松下先生より指導を受けました



伸び伸びと稽古に励む女子剣士のみなさん



稽古後の対話も楽し

という会を行いました。今年は、副部長の森島直子さんが中心になりました。県内では、尾張の青山光加先生と一緒に、女子だけで行う稽古会を月一程度行っています。参加される皆さんは熱心に一生懸命に稽古に取り組んでいて本当に感心します。この様な稽古会を通じてまた剣道

を再開したいと思っている人にまで広がると思います
七段昇段祝賀会も、毎年行うことができるほど、七段者が増えてきました。各地区の部長さん、お手伝いを快くして下さる方々と愛知県の女子部を楽しく盛り上げていきたいと思えます。

（写真 大崎）

もう一つの、女子稽古会

左の写真は、女子が考え、女子有志の稽古会のひとコマ。このような稽古会がほうほうで盛んに行われている様で素晴らしいことだと思います。



女子剣道七段

6名誕生

七段合格者の紹介

諦めないで



下條 由紀江
(尾張)

平成から、令和になり「令和元年五月十一日名古屋市中村スポーツセンター」で、行われた、七段審査会において一回目の挑戦で昇段させて頂きました。自分一人の力でなくご指導頂いた先生方と、一緒に稽古して下さった方々、そして家族に心から感謝します。三十三才の時に子供が剣道を「やりた」と言い、軽い気持ちで剣道教室に入り級、段審査を受け、第一回の全国家庭婦人剣道大会に連れて頂き、六段を受かってからは京都武徳殿にも行くことが出来嬉しかったです。七段審査を受ける迄、後二年となった時道場で稽古中にアキレス腱を切ってしまい、もう剣道は出来なれないと思い、シヨックでしたが、審査は諦めることが出来ず一度は受けたらと思う、手術はせず、自

然に直した方が良くということでも少し時間がかかりましたが、一年間はリハビリをし、その後少しずつ足が動く様になり、摺り足で日本剣道形を続け、基本打ち、面打ちをし、審査まで続けました。審査当日は不思議な位、落ち着いて立ち会いの時は、力を入れず、何も考えず、無になったのが良かったかなと思います。合格発表の時は、番号があり、信じられず、係りの人に確認して頂きびっくりでした。これからは、感謝の気持ちを忘れずに、この幸を後に続く女性の皆さんに諦めず頑張っ

中段を一から学ぶ



高橋 里実
(尾張)

令和元年五月十一日(土)、中村スポーツセンターにて開催された、七段審査会において昇段させて頂きました。

私は、高校一年生から剣道を始めて以来、顧問の先生の薦めで上段を執ってきました。剣道の基本である中段の修練を怠ってきた私にとって、七段審査は試練でした。普段稽古している上

段を先生方に見ていただきたいと思う一方、審査の本質を考えると中段で受審するのが望ましいという思いもあり、私自身どちらで受審するか迷いました。多くの先生方にご教授いただきました。多くの中段を一から学び直す決意を固めました。構えや打突動作の見直し、上段時と中段時での間合いや攻め方の違いを研究し、中段ならではの緻密で巧妙な攻めを心掛け、「合気」になって稽古するよう努めました。

この度の合格は、何度か挑戦する中で運よく掴んだ合格という感覚で、七段の剣道にはまだ到達していないと感じております。これからが、本当の七段剣道修行であると心に留め、正しい剣道の修得・継承に努めて参りたいと思います。

最後に、ご指導くださった先生方、励まし続けてくれた剣友、支えてくれた家族に心から感謝を申し上げます。

平常心で自然体のまま臨む



得津 知沙
(尾南)

令和元年五月の審査会で七段を頂く

ことができました。合格できましたのも、これまでご指導いただいた先生方、剣友に恵まれここまで剣道を続けてこられたお陰と心より感謝しお礼申し上げます。

正直なところ、六年前の六段合格の時には自分自身が七段に挑戦する姿すら想像できてはいませんでしたのでまさか自分が、という想いでいっぱいです。しかしながら女性剣士の先輩方の背中を追いかけ、普段の稽古の中では相手が小学生であったとしても姿勢、打突の機会、相手との間などいつかの七段審査に挑戦するときに意識していたのだと思います。

また審査当日は愛知の会場で慣れ親しんだ顔が並び、声援を受け、どれだけ心強かったことか。だからこそガツカリされないう、恥ずかしくない立ち合いをと心掛けました。そして面をつけ竹刀を持ち、立ち合いの場に立つことだけが精一杯でしたので良いところを見せようとせず平常心で自然体のまま臨んでいたことが合格に繋がったのではと思っております。

最後に私が受審を躊躇していた時に背中を押してくださった先生、常日頃から暖かく見守り応援してくださる方々に改めて感謝の気持ちと、「七段」としてこれから正しい剣道を伝え地域に貢献できるよう、今まで以上に指導の程、宜しくお願い致します。

周りの方々の温かい励ましに感謝です



小島 克枝
(東三河)

令和元年八月十七日(土) 長野での七段審査会にて合格させていただきました。

前日、会場の下見に訪れ、解き放たれた会場を見て立ち合いに心を弾ませました。

攻めもなく自分勝手に打ち急いでしまう自分の剣道を変えたいと以前から強く思っていました。不合格時は、我慢することばかり考えて体が固くなってしまう何もできず終わったのを覚えています。今回の審査前には相手が出てきたくなるような誘いの攻めができないかと試行錯誤しながら稽古を続けていました。審査当日の立ち合いでも稽古同様試すと相手が私の誘いに乗ってきてくれたので応じることが出来、審査員から丸をもらえた要因だと思います。

春の審査の不合格で落ち込んでいた時、家族から長野での受審をすすめてもらい、応援してもらえたお蔭で奮起し稽古場に足を運ぶことが出

来ました。

合格後東三河初の女性七段合格と周りの方から言ってもらえますが、学んできたことを少しでも伝えることができたいです。

最後にご指導をいただきました先生方、剣友の皆様から感謝し、お礼を申し上げます。本当にありがとうございます。

自分らしい剣道を



和田 布美子
(名古屋)

令和元年十一月十六日中村スポーツセンターにて、七段合格させて頂きました。

審査では、練習通りの技、自分らしい剣道が出せたことが合格に繋がったのかもしれない。

大袈裟に聞こえてしまうかもしれませんが、女性は男性との立ち合いは命がけです。

体格や力、スピード、竹刀の太さ重さなど大きな差がありますから、ここで男性に負けない剣道をしなければな

りません。強さだけでなく、女性らしい柔らかさ、さばき、絶対に下がらないことや、男性に負けない技での勝負などを先生方に習いました。それを何度も立ち会い稽古する中で修正していききました。

ただ、審査ではどんな内容だったのか全く覚えてなかったので無心で集中出来たのかもしれない。結果、自分らしい剣道が出せてたので良かったです。

先生方はじめ、先輩方や後輩、たくさんの方のおかげで合格出来たんだと心から感謝しています。

自分の力だけでは絶対に辿り着けなかった場所です。：。本当にありがとうございました。これからも精進してまいりますのでよろしくお願いたします。

ポイントを意識した稽古に励む



齋藤 久里子
(名古屋)

令和元年十一月十六日に、七段審査を受審し、合格することができました。受け始めて二年が経過しましたが、何

とか合格することができて大変嬉しく思います。

これも、先生方のご指導や、稽古仲間の支えがあったからこそで、感謝の気持ちでいっぱい입니다。ありがとうございます。

審査を受け始めた頃は、有効打突があると思うのに、なぜ合格しないのか不思議でした。自分では一本だと思っただけが違うのか、打ち過ぎるのか、どうしてなのか悩みました。

何回か審査を受け、先生方からご指導を受けるうちに、①しっかりと竹刀が振れていて打突が強いこと、②我慢しながら中心の攻め合いをし、自分の『ここ』という機会を攻め込むこと、③しっかりと打ち切ること、などが大切なポイントであると感ずるようになりました。

これらのことを意識しながら稽古に励み、合格することができました。今回の結果に満足することなく、これからも更なる精進を続けていきたいと思っています。



道場連盟だより

女子剣士の活躍目立つ

平成から令和に変わる年に女子剣士らの活躍がありました。道場連盟では剣道から学んだ体験を発表し、各都道府県剣道少年団研修会から各地区剣道少年団研修会を経て、全国大会（日本剣道少年団研修会）に参加します。平成三十一年二月、武徳館剣道教室の加藤望友さんの作品「生きる力」が全国大会において見事、優秀賞（全国二位）に輝きました。

また、令和元年十二月二十二日、新潟県上越市、謙信公武道館（新潟県武道館）落成を兼ねて第三十七回全国道場対抗大会・全国道場剣道選手権大会が開催され小学生女子の部において洗心道場の小林心乃さんが見事、二位に輝きました。



平成三十年度日本剣道少年団主催 体験実践発表会
開催日 平成三十一年二月二十四日

小学生の部 優秀賞 『生きる力』

愛知県 武徳館剣道教室 加藤 望友



「何の為に剣道をするのか？それは生きる為」と田村先生は教えて下さいます。人と話したり、大きな声を出すのが苦手な私の心を強くしたくて、広島にいた二年生の時、母が近所の道場に入門させたのが剣道との出会いでした。道場では「大きな声を出せ、早く行動しろ。」と私に

とって苦手な事ばかり言われ、また人に話しかけられない私は、仲間たちとも打ち解けられず、道場では厳しい稽古と先生が待っている恐怖の場でした。いつも必ず体のどこかが痛くなる剣道病を発症しましたが、母は「最初から剣道向きの性格なら、剣道はさせていない。」と言って私を引っ張っていききました。嫌だという気持ちで続いていた稽古では、試合で発揮できる力も付いていなくて、何も結果が出ないまま、三年生の冬休みに地元の名古屋に戻ってやることになりました。武徳館剣道教室では、先生が技のことはもちろん、自分の心や気持ちの持ち方がどれだけ大切か沢山話して下さいます。私が苦手としていた発声についても、丁寧に説明をして下さり、面を付けていれば少し声が出るようになりました。武徳館剣道教室でも稽古が厳しいことは変わりませんが、以前の様に稽古を苦痛と感ずることが無くなってきました。一年半、広島でも稽古を続けていた事は、いつの間にか剣道をするだけの精神力が付いていたと感じま

令和元年全国道場少年剣道選手権大会(新潟県)

準優勝 小学生女子個人の部

小林 心乃 洗心道場



新潟県謙信公武道館にて第三十七回小中学生女子の部にて準優勝の小林さんは、愛知県予選では小学校二年生から六

年生まで五連覇を続け、全国大会では四年生時にはベスト十六、この度初めて決勝戦へ臨んだが惜しくも延長の末準優勝となった。内容は次の通りである。

一回戦	メメ	対	メ	谷本(香川県)	光龍館
二回戦	判定勝ち			三浦(秋田県)	秋水館
三回戦	延長メ対			鹿毛(山口県)	和光
四回戦	メメ	対	メ	岩館(岩手県)	新明館
準決勝	メ	対		牛嶋(佐賀県)	神崎少
決勝戦				対延長コ福地(栃木県)	練兵館

第37回 全国道場対抗剣道大会
全国道場少年剣道選手権大会
(第44回 小中学生男子の部)(第37回 小中学生女子の部)

開催場所: 謙信公武道館(新潟県立武道館) Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION
 開催日時: 令和元年12月22日(日)午前9時
 主催: 一般財団法人 全日本剣道連盟
 協賛: スポンサー: 日本剣道連盟、全日本剣道連盟、新潟県剣道連盟、新潟県、新潟県スポーツ協会、上越市、上越市教育委員会、上越市スポーツ協会、上越市剣道連盟、新潟日報社、NHK 新潟放送局、BSN 新潟放送、N S T・TVY テレビ新潟・UX 新潟テレビ21

した。道場の友達もできて、道場っていいなあと思えるようになりました。六年生ではBチームに入り、唯一の六年生という事でキャプテンになりました。今まで先輩についていただけで、試合でも稽古でも気楽にしていた私にとって、この事は今まで剣道をしてきた中で最大の試練でした。チーム結成後、すぐに全国大会出場が決まり、皆の気持ちが高まっている中、私はチームのキャプテンとして何をしたらいいのか、私以外が全員五年生の男子で、本当に皆をまとめていけるだろうか。そもそも私は剣道が強いわけでもないのに、先生はなぜ私をこのチームに入れたのだろうかと悩み始めました。試合を沢山控えた大切な時期に、また剣道病を発症するようになりました。今回は単純に嫌だという気持ちではなく、全国大会という目標へ、キャプテンとして挑むプレッシャーに背中から潰される感じでした。両親からは「剣道やめる? 望友を選んだチームの皆はどうなるの? 応援して下さい先生にも申し訳ないよね? 望友は今、大変な事から逃げようとしているだけ。ここまで来たんだよ。ここで逃げたら先々も逃げる人生になる。絶対逃げてはいけない。まずは全国大会まで頑張ろう。」と言われてきました。私は広島で、嫌でも続けていた

稽古がいつの間にか自分の力になっていた事を思い出し、「東京までは」と自分に言い聞かせ続けました。日本武道館の基本錬成大会でAチームが決勝まで行き、私も本当に嬉しかったです。普段一緒に稽古をしている仲間たちの姿は誇りでしたが、自分に負けていた私では、その栄光は手にできない悔しさと、チームの皆にはこんなキャプテンで申し訳ないという気持ちがありました。しかし、先生は「よく頑張ってきたね。」と、先生がもらったAチームの優秀賞メダルを私の首にかけてくれました。そして沢山の時から、「望友の声は大きな日本武道館の観覧席にいてもよく聞こえたよ。凄いな。」と言ってもらえました。試合では結果が出せませんでした。困難な事から逃げようとしていた私が、先生方や家族、道場の皆さんが支えて下さったお陰で、全国大会という大舞台に、仲間達と一緒に立てた感謝の気持ちと達成感でいっぱいになりました。初めは理解が難しかった「生きる為に剣道をする」という田村先生の教えは、困難があっても目標に向かって日々努力する事が、人生を生き抜く力になっていくと、今は分かるようになりました。これからも勇氣ある声、打突で一本一本に思いを込めたいです。自分の生きる力になると信じて。

記念行事

「第1000回研修会」

平成十三年春より始めて参りました研修会も令和元年七月の研修会で百回を迎える事が出来ました。

令和元年七月六日(土)愛知県武道館におきまして、第1000回記念研修会を開催致しました。思い出に残る記念研修会として、小学生、中学生の団体戦トーナメント戦。チームメンバーは当日抽選でチームを決め、他道場の子たちとメンバーになり交知知愛となった錬成試合が出来ました。試合が始まればチームが一つになり、応援する声も力強く大変、



盛り上がり盛会に開催しました。

昭和、平成の時代が道場連盟の基盤を作り上げ、令和の時代で少年少女剣士の向上、そして剣道発展と繁栄を願う道場連盟として今後とも精励して参ります。

また各道場の先生方の支えとなる保護者の皆様のご理解とご協力が大であることに感謝申し上げます。

研修会開催を通じて、技術向上はもちろんの事、着装・作法においても立派な成長がみられ、研修会を始めてからの当連盟の成績は全国大会での輝かしい成果にも繋がっております。

今後も少年少女剣士育成を軸に剣道の発展普及に努めて参ります。

中体連だより

◆第七十三回愛知県中学校

総合体育大会の結果について

今回の大会は、豊川市総合体育館で開催され、異常な猛暑により、熱中症対策の念入りな取り組みに力を入れて、選手の給水所や、空調管理を考慮し、また、試合進行にも工夫を入れて進めた大会となりました。

そんな中、令和元年七月三十一日

(水)、個人男女各四十八名ずつの試合が行われ、その後、団体男女各二十四チームが、熱戦を繰り広げることとなりました。

結果は次の通りである。

団体戦

〈男子の部〉

優勝 西尾市立平坂中学校

(準々決勝)

豊川南部1—3平坂

鶴城2—3弥富北

西尾2(本)—2尾張旭

萩山4—0下山

※準々決勝出場8校東海大会出場

(準決勝)

平坂4—0弥富北

西尾1—3萩山

(決勝)

平坂3—1萩山

〈女子の部〉

優勝 西尾市立平坂中学校

(準々決勝)

鶴城3—2豊橋北部

幸田北部1—3鬼崎

弥富3—2福地

山田0—5平坂

※準々決勝出場8校東海大会出場

(準決勝)

鶴城2(代)—2鬼崎

弥富1—3平坂

(決勝)

鶴城0—3平坂

個人戦

〈男子の部〉

優勝 川原 瑠唯(平坂)

準優勝 佐々木 俊(萩山)

第三位 池田 拓海(伊勢山)

第三位 加藤 匠(一柳)

〈女子の部〉

優勝 清水 琴音(平坂)

準優勝 鈴木さくら(福地)

第三位 加藤 真悠(平坂)

第三位 森谷 真衣(桜丘)



平坂中学校 男子全国大会出場



男子の部入賞者



平坂中学校 女子全国大会出場

◆第四十一回東海中学校総合体育大会の結果について
 令和元年八月九日(金)、十日(土)の二日間にわたり、三重県で開催された。東海地区四県それぞれから団体戦男女各八校ずつの計三十二校、個人戦では各県男女八名ずつの計三十二名の参加となった。愛知県勢は、団体戦では、男子の部では、平坂中学校が準優勝、女子の部では、鶴城中学校が準優勝。平坂中学校が三位となった。



女子の部入賞者

個人戦では男子の部で佐々木俊(萩山)が優勝。川原瑠唯(平坂)が準優勝を果たした。結果は次の通りである。

個人戦

※準々決勝以上関係分

男子の部

- 優勝 佐々木 俊(萩山)
- 準優勝 川原 瑠唯(平坂)
- ベスト8 池田 拓海(伊勢山)
- ベスト8 関屋 優作(横須賀)

女子の部

- ベスト8 清水 琴音(平坂)



団体戦

男子の部

準々決勝

- 神戸(三) 5-0 日新(岐)
- 東海大翔洋(静) 4-1 弥富北(愛)
- 平坂(愛) 4-0 嬉野(三)
- 関ヶ原(岐) 3-1 北浜北部(静)



第41回東海中学校総合体育大会

- (準優勝) 神戸 4-1 東海大翔洋
- 平坂 4-0 関ヶ原
- (決勝) 神戸 3-1 平坂
- 女子の部
- (準々決勝) 平坂(愛) 3-1 白川(岐)
- 東海大翔洋(静) 3-0 金岡(静)
- 神戸(三) 2-3 鶴城(岐)
- 大和(岐) 2-3 城山(静)
- (準決勝) 平坂 1-3 東海大翔洋
- 鶴城 2(代)-2 城山
- (決勝) 東海大翔洋 2-1 鶴城



鶴城中学校 女子準優勝



平坂中学校 男子準優勝



平坂中学校 女子3位

◆第四十九回全国中学校 剣道大会の結果について

令和元年八月二十一日(水)より二十三日(金)にわたり、「君の夢かなえる場所が 近畿(ここ)にある」のスローガンのもと、全国都道府県の代表が、大阪府大阪市の丸善インテックアリーナ大阪(大阪市中央体育館)に集まり、白熱した試合が随所に展開された。

わが愛知県勢は、個人および団体において、それぞれ全力を尽くした。各部門の結果は次の通りである。

団体戦

〈男子の部〉

予選Bリーグ)二位敗退

平坂 1-0 比叡山(滋賀)

比叡山 0-0 奥田(富山)

奥田 2本-2平坂

(結果および順位)

平坂 1勝2勝者③本 二位

比叡山 0勝0勝者③本 三位

奥田 1勝2勝者⑤本 一位

〈女子の部〉

予選Bリーグ)二位敗退

松代(長野) 0-0 平坂

平坂 2-0 浦添(沖縄)

浦添 0-4 松代

(結果および順位)

松代 1勝4勝者⑦本 一位

平坂 1勝2勝者④本 二位

浦添 0勝0勝者①本 三位

個人戦

〈男子の部〉

川原 メー 藤田(千葉)

川原 メー 吉田(和歌山)

川原 メー内田(宮崎)

佐々木メー 篠田(和歌山)

佐々木メー 高橋(新潟)

〈女子の部〉

清水 コー 村田(東京)

清水 ド福園(山口)

鈴木 コメ 田中(滋賀)

(文責・福島徹哉)

戦いのスナップ

(右は平坂中、左は福地中)



高体連だより

高体連尾張支部

審判講習会について



愛知県高体連剣道専門部
副委員長兼審判部長
下村 直樹
(美和高校)



愛知県剣道連盟におかれましては、日頃より愛知県高体連の活動に対し御理解、御支援を賜り誠にありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

さて、今回は八月三日に開催した高体連審判講習会について報告いたします。

この講習会は、愛知県高体連の審判員の資質・技術向上を目的に

尾張剣道連盟の全面協力のもと、高体連審判部と高体連尾張支部が共同で計画したものです。

講師として教士八段穂園元孝先生、教士八段日置介二先生をお迎えし、各地区から25名の教員の参加を得て実施されました。

講習では、審判旗の持ち方、所作、動き方等の基本的なものから、有効打突の基準、玄妙な技の見極め、鏝競り合いの見

極め等、先生方の豊富な知識や経験を基に御指導していただき、内容の濃い講習会となりました。

また、当日は尾張支部の高校生の錬成会を兼ねており、実際に生徒の試合を審判し、その都度起こった現象について検討しながら講師の先生方から適切で丁寧な御指導をいただきました。講習生にとっては、自らの審判技量を高める上で非常に有意義な時間になりました。

昨年度は西三河支部、今年度は尾張支部で審判講習会を実施しましたが、今後は審判部として各支部でもこのような講習会を実施していきたいと考えています。

最後に、講師の穂園先生、日置先生、講師の派遣等御協力くださった尾張剣道連盟、試合してくれた生徒諸君、その他準備等に関わってくださった方々に感謝申し上げます。



第66回全国高校総体



愛知県新人体育大会

東海学連だより



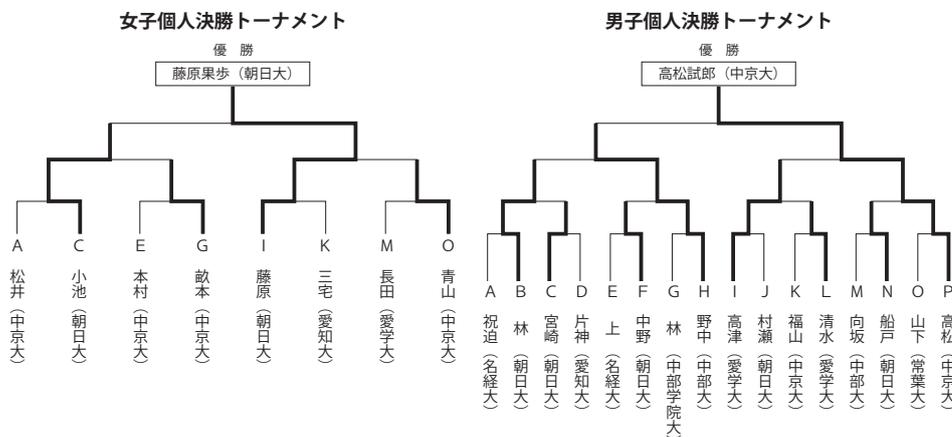
名古屋大学 山腰 優奈

初めまして、東海学生剣道連盟、令和元年度女子幹事長の山腰と申します。今回より東海学生剣道連盟だよりのコーナーを設けていただけるということで、初回は本連盟の概要と活動を紹介したいと思います。

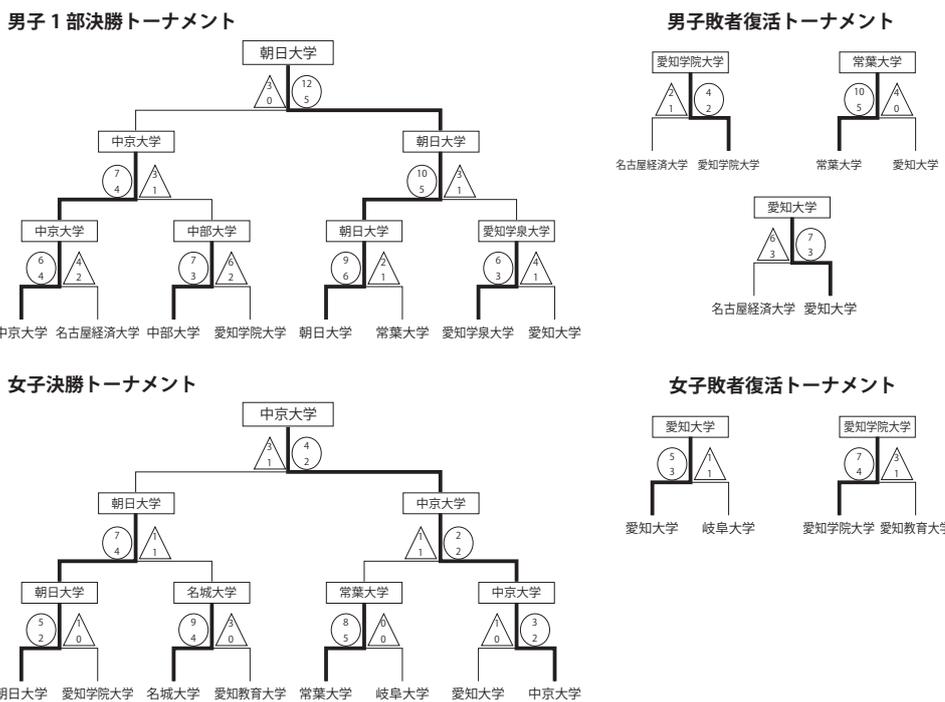
東海学生剣道連盟は、昭和三〇年に発足し、大学剣道部とその卒業生に



第66回東海学生剣道選手権大会



第66回東海学生剣道優勝大会



よって組織されています。現在では登録人数一〇〇〇人を超え、関東・関西に次ぐ規模の連盟となっています。主な活動としては、選手権大会、新人選手権大会、優勝大会、新人優勝大会を主催し、また毎年、全日本女子学生剣道優勝大会を主管連盟として運営しています。大会の他にも、年に2回審判

講習会を行っています。昨年十一月十日、全日本女子優勝大会を春日井市総合体育館にて開催しました。(写真参照) 女子団体戦で、各地域の予選を勝ち抜いた五六校の選手たちが、全国一位を目指して競い合います。私たちの仕事は、選手が自身の実力を十分に発揮できるよう、大会運

営を通じてサポートすることです。たくさんの方に支えていただきながら準備を進め、無事に試合が終了したときには、グッとこみ上げてくるものがありました。今年度も、より一層力を入れて活動していきますので、ご支援・ご指導のほどよろしくお願いたします。

地区だより

【尾張剣道連盟】

剣道十段範士 小川金之助先生

顕彰記念剣道大会

尾張剣道連盟では剣道範士十段の小川金之助先生を顕彰する大会を行ってきています。

このことについてご紹介いたします。

小川金之助先生は、明治17年5月現在の岩倉市本町で誕生され、昭和32年全国日本剣道連盟より剣道十段を授与されました。昭和33年、岩倉市主催による「剣道十段範士小川金之助先生顕彰記念剣道大会」が盛大に行われました。また、明るる年昭和34年には紫綬褒章受章、従五位勳四等に叙せられました。昭和37年78歳でご逝去されるまで、剣道発展にお力を尽くされ、剣道界の先達としてご活躍されました。

昭和43年に小川金之助先生の十段授与を記念し昭和33年に作成されたブロンズ像がご養子の小川政之先生（範士九段）から尾張地区剣道連盟（当時の地区名）に寄贈されました。そしてこの年5月26日「第1回尾張郡市別対抗剣道大会」が一宮市向山小学校で開催さ



小川金之助像

れ、優勝地区には持ち回りでこのブロンズ像が授与されることになりました。またこの大会は優勝地区の主管持ち回りで実施され、昭和52年県連の地区割改編による知多地区の分離独立後も、知多地区を除いてこの大会は平成19年まで続けられました。平成20年に尾張剣道連盟の地区割が見直され六地区となり、これにより六地区対抗の大会「小川金之助範士十段像争奪六地区対抗剣道大会」として平成27年まで続けられました。平成28年、尾張剣道連盟規約改正に伴い、地区割も十三地区となり大会名称も「小川金之助範士十段像争奪十三地区対抗剣道大会」に改められ、小川金之助先生の生誕の地である岩倉市（会場は岩倉市総合体育文化センター）で実施され現在に至っています。この大会は子供から大人までの参加を特徴とし、終始和やかな雰囲気の中で地区の勝利を目指した盛り上がりのある大会となっています。尾張地区に縁の深い小川金之助先



小川金之助大会優勝 小牧地区

生のご遺徳を偲び顕彰し、多くの会員に伝え継承していくことは本連盟の大きな使命の一つとして考えています。今年度令和元年9月22日行われた第12回大会の結果は以下の通りでした。

小学生の部 優勝…津島、2位…小牧、3位…尾張旭・春日井
中学生の部 優勝…海部南部、2位…尾張東、3位…小牧・一宮
一般女子の部 優勝…小牧、2位…瀬戸、3位…春日井・稲沢
一般男子の部 優勝…小牧、2位…

稲沢、3位…春日井・津島
総合 優勝…小牧、2位…春日井、3位…海部南部
（総合優勝地区には小川金之助範士十段像を授与）

【名古屋市剣道連盟】

ねんりんピックに参加して

第32回全国健康福祉祭剣道交流大会に参加して本当に楽しいひとときを過ごせていただきありがとうございます。

一緒に行かれました前島先生が91歳で参加者中最高高齢者賞を受賞され喜ばしい事でした。

試合はリーグ戦から勝ち上がり出来ず残念な結果となりましたが、試合終了後の観光千畳敷では前島先生と同行し他県の選手団の方々から受賞を祝福され握手を求められました。

千畳敷の段差30センチくらいの段々をひょうひょうと降りられ足腰の強さと大事さを実感致しました。

交流大会という点では、他県の選手の方また他のスポーツの方と話をする機会ができて費用で言えば他県・他のスポーツのお話を聞くと、半額あるいは8割を個人が持ち出ししているところが多く上位入賞者が不参



会員の皆様の御健康を祈り予選会には多くの参加を期待して御礼の言葉とかえさせて頂きます。(稲垣康秀)

【西三河剣道連盟】

西三河居合道の年間行事と普及取り組み

加することも多々あるというお話で愛知・名古屋の剣道連盟に感謝し恵まれた環境をありがたく思いました。

大会内容でいうと、私自身一年おきに3度めの参加となりますが回を重ねるごとに他県のレベルが上ってきているように思える。

力の入れ方も積極的に団体戦の稽古をされているところがありません。あれば勝負をせず引き分けにもち込み勝ち上がる作戦をとるところもあり年齢的にも高齢化で60才〜65才までがまだ職を持っている方が多く先鋒〜中堅までを占めるのではなく年齢の引き上げが必要ではないでしょうか。

先鋒60〜64、次鋒65〜69、中堅70〜74、副将75〜79、大将80〜、の区分け変更で団体が可能ではないでしょうか。

- ・六月・春期講習会
- ・九月・秋季居合道講習会、及び大会
- ・二月〜三月・地区居合道伝達講習会
- ・西三河剣道形大会開会式・演武
- ・西三河剣道祭・四段〜八段迄が演武

令和に入り初めての大会を9月8日に豊田市地域文化広場体育館に於いて、「第三十回西三河居合道大会」を開催し、西三河剣道連盟役員の出席を得て開催されました。この大会は剣道連盟居合「五本一」を抜き相互の比較により勝敗が決定されます。

段外〜五段の段別試合が行われ、次の選手の皆さんが受賞されました。

- | | | |
|----|-----|------|
| 段外 | 優勝 | 池端礁太 |
| | 準優勝 | 瀧元椿由 |
| 初段 | 優勝 | 植本美佳 |
| | 準優勝 | 中根 聖 |

- | | | |
|----|-----|------|
| 二段 | 優勝 | 東恵理子 |
| | 準優勝 | 渡辺康司 |
| 三段 | 優勝 | 高原祥二 |
| | 準優勝 | 松崎光夫 |
| 四段 | 優勝 | 加藤佳彦 |
| | 準優勝 | 南 篤志 |
| 五段 | 優勝 | 池田稔弘 |
| | 準優勝 | 三浦康郎 |

また、第42回愛知県居合道段別選手権大会に於いて
 五段 中村誠
 六段 宇野敏の二名が優勝、全日本居合道大会に出場し二回戦に進出しました。

まだ世間では居合道をご存じない人が多く、少数の会員で行っていますが今回の第三十回大会では、午前中の講習会に段外の部で17名と多くの参加があり剣道教室の保護者の方々の参加もあり、また剣道有段者や初心者の方の参加が増えて参りました。

居合には剣道連盟居合と古流がありますが、剣道連盟居合を共通の居合として主に修業しています。

西三河剣道連盟では居合道の普及、発展の為に一人でも多くの人が興味を抱いていただけますよう剣道・居合道相互連携し普及活動に邁進していく所存であります。

皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

【東三河剣道連盟】

最後の市町対抗剣道大会

当連盟の大会の一つである第六回市町対抗剣道大会が令和元年九月十五日(日)豊橋市武道館で開催しました。この大会の趣旨は剣道を通じて各市町の相互の交流を図るもので、参加チームは豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市の五地区で争いました。チーム編成は男子の部は五人制で先鋒20歳以上・次鋒21歳〜25歳以上・中堅26歳〜35歳以上・副将36歳〜45歳以上・大将46歳以上です。女子の部は三人制で先鋒20歳以下・中堅21歳〜30歳以上・大将30歳以上で熱戦を繰り広げました。

- | | | | | |
|------|-----|------|-----|------|
| 男子の部 | 優勝 | 豊川市A | 第2位 | 豊橋市B |
| | 第3位 | 豊川市B | 第4位 | 豊橋市A |
| 女子の部 | 優勝 | 豊川市A | 第2位 | 豊川市B |
| | 第3位 | 蒲郡市 | 第4位 | 豊橋市A |
- 残念ながらこの大会は今年度で最後となりました。来年度からは地区持ち回りの交流稽古会を開催するところになりました。



切り返しの指導される畠山先生

高等学校強化練習会

東三河高体連と東三河剣道連盟が



男女優勝 豊川市のみなさん



合同で年三回、高等学校強化練習会を開催しております。この稽古会は、剣道を正しく習得させるとともに、技能の向上をはかるものです。今年度十二月十四日（日）豊橋市武道館で行った稽古会では高校生八十名余、連盟・剣道部顧問の先生方二十名余が参加し、畠山隆吉先生を講師に招き正しい構え、正しい素振り、正しい切り返しなど基本技を中心に実演を交え指導していただきました。このあと他校との互格稽古を行いました。先生方が元立ち指導稽古をして終了となりました。今後も東三河高校剣士の活躍と発展に期待したいと思います。

【尾南地区剣道連盟】



挨拶される
メディライフ
阿部 麻子先生

第14回メディライフ杯 尾南マスターズ剣道大会

令和元年9月29日（日）東海市の日本製鉄名古屋体育館において、第14回メディライフ杯尾南マスターズ剣道大会が開催され、116名の剣士が参加しました。

開会式では、安部秀利会長より長年ご後援いただいているメディライフ阿部麻子さんに感謝の意を表し、大会参加者には「本日の大会は参加者全員が運営に携わる、参加者全員による大会であります。また、生涯剣道として継続するには健康に留意してください。」と挨拶されました。

選手宣誓では、昨年度、50才以上の部優勝者片角祐美子さんが行い、大会が開始されました。

大会は、年代別に11ブロックに分けられてトーナメント戦により3試合場において行われ、気合の入った好試合が続きしました。



年代別優勝者の皆さん

会場内では、「お母さん頑張って」と子供たちの声援が印象的でした。選手の皆さんは、和気あいあいの雰囲気の中で日頃の修練の成果を競い合いました。

また、男子70才以上の部拝見試合では大崎保先生と大木金次先生の攻防は会場内が圧倒されるぐらいの見応えがありました。

大会終了後、合同稽古会が行われ会場内蒸し暑い中80名ぐらいの方が快い汗を流しました。

今後とも、メディライフ杯マスターズ剣道大会に多くの人が積極的に参加することを期待いたします。

役員

(令和二年四月現在)

副会長

相談役

参与

東松水細伊丸木牧林近内後北菅和松鈴勝富山白渡安松山大	下谷川藤山本野藤田藤村沼田本木股田本井並部本本嶽	日明好一清三邦勁武英幸伊健寿孝重孝秀健允將	出房助昌彦司夫登夫助夫壽豊夫功武一彦夫夫一直利郎園文
----------------------------	--------------------------	-----------------------	----------------------------

竹稲東稲古松三松田田日塩都安木杉熊高渡光山市牧瀧	味園吉賀本澤岡中中野谷地保下浦澤山邊永口川野	由元由萬利芳良源輝隆雅洋潤昌武武順	登孝子悟美幸郎高五志夫厚学正仁人二一香勉宏利賢一
--------------------------	------------------------	-------------------	--------------------------

理事長
常任理事

理事

監事

新今神山田前水野山大河牧疋今長手山中原丹山東東小内平島大平尾中祝	美道谷崎村田野末口内野田泉澤嶋口村田羽崎山良一宗信道隆義博治要	邦恵光広彰新敏照鉄孝哲賢道和憲正尚美良章之典吉弘稔之彦司	廣子顕子浩吾隆郎義彦夫之弘治雄義治努則尚美良章之典吉弘稔之彦司
----------------------------------	---------------------------------	------------------------------	---------------------------------

評議員



小田加松山稲白藤堀榎渡水山北久長上加寒山白二熊	林中藤下本吉井坂山本並田田村保良北藤竹下石橋千	尚浩忠明允孝彰健鐘正多武鞠富士恒裕千	美二則房園悟一一治司直涉晴豊加史司也隆雄典章隆尋
-------------------------	-------------------------	--------------------	--------------------------



剣道八段の合格者



愛知県警察
勝野 伸太郎

発声で心技を高め、左足を強化

昨年秋の剣道八段審査で合格をいただくことができました。御指導いただいた先生方、先輩方、剣友の皆様方へ心より感謝申し上げます。自分自身も一度見詰め直す意味も込めて、審査挑戦で私が特に留意した二点について述べさせていただきます。

一、発声（気合い）

相手が誰であっても精一杯の声を出すことに心掛けました。丹田に溜めた息をエネルギーとし、思い切り息を吐き切ることを考えています。子供の頃から、「全力で声を出しなさい。」と指導を受けてきましたが、当時は、発声＝精神論と捉えていました。当然ながら、焦り、恐れをなくし、集中力を高めるといった精神的な部分は大きいので

すが、発声＝腹式呼吸＝技術論といった考え方もできるため、現在では、「発声」は精神、技術の両面を高める一番重要なものと考えています。

二、左足

これまでの私は、我慢する、溜めて打つ、相手を崩すといったことについて、竹刀の操作に重きを置き、土台となる左足の問題をなおざりにしてきたような気がします。左足で攻め、左足でこらえる、この感覚を勉強し、稽古の中で実践していく。一朝一夕で身に付くものではありませんが、今後とも左足の充実に重きを置いて稽古に励んでいこうと思っています。

三、終わりに

最後になりますが、私自身まだまだ未熟であり、修行に身を置く立場です。今後とも日々精進を重ね、果てしない剣道修行に邁進していく所存でございますので、今後とも変わらぬ御指導をよろしくお願いいたします。本当にありがとうございます。



東レ(株)名古屋事業場
関屋 猛久

我慢力を身につけ、審査に臨む

令和元年、11月29日東京都八王子市

で行われた剣道昇段審査会で八段に合格させていただきました。平成29年11月に受審して以来、5回目の審査で合格させていただきました。八段審査挑戦から合格までに色々なことを学ばせていただきましたが、私の中で一番学び体得した事は「我慢」することです。過去の審査では打つ前に我慢が出来ず、自分から打つべき機会でも無い場面でも打ち急ぎ、打突部位に届かなかったり、または技を返されたりしたこと、を反省し、稽古では気迫ある攻めをし、打つべき機会が来るまで我慢、そして打突の機会が来たら捨て身の技を出すことを意識し稽古に取り組みました。当然、上手くないことの方が多いですが・・・更に稽古では高段者の先生方や目上の先生、先輩に「掛かる稽古」を心掛けました。そこでは攻める、我慢する（ためる）、打つべき機会では捨て身の技を出す、そして打突後は相手の横を抜ける勢いを意識しました。それぞれの稽古の中で先生方の「教え」を守り実践してきたことが合格につながったと思います。

最後に、確かに八段審査には合格させていただきましたが、私自身、剣道技量も知識も、まだまだ整っておりません。これからが本当の八段剣道修行の始まりだと思っています。この八段という名に恥じないよう、これからも情熱を持ち続け生涯剣道を肝に銘じ精進していきたいと思っています。

剣道七段（三十一年四月三十日）

鈴木 志信(51) 深谷 修(55)

剣道五段（元年五月三日）

(中村)

高尾美早紀(23) 長谷川航大(23)

佐藤 拓弥(24) 植田 哲平(25)

笠原 友仁(25) 北井 真人(26)

島崎 勇志(26) 藤野 元規(27)

稲葉 泰輔(28) 松田 一秀(28)

松本 耕志(31) 佐藤 伸悟(31)

稲垣 孝洋(32) 竹内 壮太(34)

安田 博之(35) 赤川 雄一(36)

國岡 智次(36) 大庭 剛(37)

木下菜美子(40) 宇野 晃(41)

ロクロウルステイビー(41)

加藤 博樹(41) 小池 友紀(42)

神谷 良法(43) 美頭 伸洋(44)

松浦 典子(45) 本田 陽子(46)

古田 裕正(48) 吉川 憲治(49)

小川 進生(50) 坂 昌樹(50)

森部 慶司(52) 石川 季之(53)

小嶋 文雄(58) 関 行雄(60)

金田 高幸(60) 竹内 満(63)

神 嘉秀(64) 橋本 幸枝(71)

剣道教士（元年五月六日）
(京都)

曾根 武仁(43) 松野 淳二(47)

中嶋 孝楊(48) 平尾 正典(49)

大脇健一朗(51) 小林 恒夫(51)

佐藤 篤(54) 梅田 啓司(55)

中村 清忠(58) 大井 実(59)

内藤 眞廣(65) 浅野 眞(67)
小野田 哲(71) 村井 光子(72)
剣道錬士(元年五月六日)

(京都)

立石 好美(33) 大迫 幹生(39)
金高 稔(41) 日比野惠津子(44)

山田 圭志(46) 金 文達(47)
三宅美穂子(50) ブートダニエル(51)

辰巳 強(52) 日比 千景(55)
伊奈 正樹(55) 加藤 佳彦(56)

松浦 秀樹(56) 彦坂 洋一(56)
藤田 秀樹(56) 大塚 睦子(63)

酒徳 一司(63) 小笠原弘美(64)
中山 正次(67) 小池 光正(69)

剣道七段(元年五月十一日)

(中村)

得津 知沙(38) 高橋 里実(42)
久保 博之(49) 大谷 吉生(54)

飯田 英登(54) 渡部 哲也(54)
森 繁史(55) 大谷 和生(56)

土井 宏幸(59) 石原 俊彦(61)
登 勝広(62) 杉本 圭司(62)

岡部祐一郎(62) 吉田 正人(62)
川端 友二(66) 山田 政晴(70)

剣道六段(元年五月十二日)

(中村)

木谷 洋亮(30) 岡田 由衣(32)
近本 量仁(33) 吉田 一輝(34)

中家 健介(35) 入江 修司(36)
小島 洋平(37) 内山 隆太(37)

三浦 英将(38) 渥美 智久(39)
藪谷 正(39) 角田 卓也(40)

山下 博之(40) 松本 崇(43)
中野 顕正(43) 斉藤 成信(44)

多治見達司(46) 伴 浩仁(45)
吉野 仁美(47) 大森 俊行(50)

東村 篤樹(53) 安藤 博一(53)
須藤 穰(53) 山田 幸正(55)

柴田 季之(55) 中神 吉央(56)
林 幸枝(59) 村瀬 清文(66)

居合道六段(元年六月七日)

(石川)

イレインバンオーメンクルッカー(35)
ダービッドスミツ(38) 田中美枝子(63)

剣道五段(元年八月四日)

(中)

倉成 将寛(23) 藤原 郁哉(25)
荒木晃太郎(25) 加藤 弘貴(30)

落合 良紀(30) 石川ひかる(31)
内藤 貴文(32) 瀧尻 淳平(34)

吉田 哲也(34) 野崎 敬雄(35)
宇津木弥生(36) 中島 健太(36)

中根 弘樹(37) 片桐 優(38)
石井 照三(39) 金高 聖(39)

村井 勇次(41) 加藤 世明(42)
近藤 勝範(43) 谷内口 亨(46)

白井 靖明(46) 青木 淳美(49)
中村 浩司(49) 関根 幹彦(49)

齊藤 文(52) 青山 直樹(53)
大須賀郁夫(54) 竹林 昭孝(54)

梅田 英俊(55) 宮崎早由里(56)
中村 隆仁(56) 尾崎 一昌(57)

青井 武彦(58) 田中 智人(58)
高崎 裕樹(58)

天野 智(44) 小島 克枝(49)
中野 匡(55)

加藤慎二郎(31) 中坪 保明(50)
兼川 洋一(52) 酒井 杉也(59)

内川 文雄(60)

居合道五段(元年九月十六日)

(沖繩)

宮脇 哲也(55)

任田 里実(42) 今枝 育子(44)
竹内 淳(46) 林 まり子(50)

櫻木真由美(58) 桐生 裕司(60)
上田 年彦(60)

志水祐一郎(35) 齋藤久里子(45)
壁谷 雅敏(46) 林 隆司(47)

富田 繁良(47) 古田 久晴(48)
野田 憲司(50) 和田布美子(50)

鈴木 篤(52) 和田 英之(52)
水野 京介(53) 福井 圭介(53)

板橋 正徳(53) 中村 信貴(55)
寺澤 明芳(57) 川合 規夫(57)

岩月 稔(58) 鍾ヶ江隆志(61)
平野 晴義(62) 北野 久男(66)

岡 正(68) 加藤 博望(68)
鴨下 順二(69) 板 一三三(70)

迫 美樹(31) 磯辺 大輝(35)
佐藤桂太郎(35) 稲葉 正哲(36)

近藤 大(36) 藤井 大輔(37)
酒井 愛弓(37) 小田部 将(37)

鈴木 俊輔(38) 横田 広行(41)
武石 臣蔵(43) 元土肥秀弥(44)

神谷 隆浩(44) 宮崎 佳子(45)
玉腰 英一(46) 藤多 有香(46)

加藤 亨(47) 伊藤 仁宣(47)
伊藤 力(47) 小野寺宗善(48)

野中 貴之(48) 今泉 千絵(48)

長岡 敬昭(49) 伏見 訓和(50)

野田 剛(50) 高信 善人(55)

河野 浩也(56) 黒岩 孝彦(58)

早川 宏也(58) 岡 宏(58)

谷川 俊宏(61) 後藤 裕(61)

三枝 龍彦(64) 別府 佳東(66)

田中 良子(70) 村上 由竹(70)

井川 慶也(24) 近藤 伸哉(24)

桃木 大輔(24) 五十嵐 孝(26)

近藤 俊彦(26) 下田恒史郎(29)
長尾 開人(30) 荒尾 長久(31)
桑原 淳(34) 中野 佳美(38)
伊奈 千晴(39) 小林 晋輔(41)

(知立)

- 土岐 和直(43) 佐々木智英(44)
 水野元一朗(44) 平野 早苗(45)
 石下 晃生(45) 井上 雅博(48)
 古山 陸(48) 黒木 克哉(50)
 増田 行俊(50) 土居 大祐(51)
 平木 優吉(52) 麻生 順子(53)
 駒木 博之(56) 鈴木 隆仁(58)
 佐藤 寿記(59) 小野 修(61)
 今泉 安(61) 安藤 修(66)
- 鈴木由記子(44)
 剣道教士(元年十一月二十七日) (東京)
- 不破 充博(44) 大澤 直人(44)
 神谷 光顕(46) 飯田 貴久(47)
 財前 政樹(47) 安藤 義正(48)
 木全 由幸(49) 宮崎 伸治(49)
 鈴木 正行(50) 村上 隆(52)
 横井 淳(53) 堤 茂和(55)
 山本日出夫(56) 田村 彰浩(56)
 森川 昭仁(58) 川端 武司(63)
 川野 実(66) 大橋 哲生(67)
 太田 晴久(69) 吉澤 俊介(70)
- 浅井誠一郎(32) 渡邊 人之(37)
 大喜多正毅(42) 横井 勝史(43)
 松田 圭代(43) 藤本 ゆみ(44)
 山本 剛史(44) 青山 裕之(44)
 渡邊 修市(45) 河原 典幸(45)
 吉兼 健作(46) 生川 貴詩(46)
- 奥村由紀子(47) 筒井 重光(47)
 松田麻希子(47) 櫻井 美之(50)
 日原 基裕(50) 松波 朋幸(50)
 近藤 恭司(51) 大崎 逸朗(59)
 世古 一行(61)
- 居合道錬士(元年十一月二十七日) (東京)
- 浅野 匡弘(34) 長谷川知正(38)
 宇多アレシヤン(43) 河口 豊(54)
 長美 千彌(61) 鳥山 國和(64)
 鷺田 順子(64) 川端 友二(66)
 柳場 豊一(70) 山崎 弘文(80)
- 柳道錬士(元年十一月二十七日) (東京)
- 中西 幸男(67)
 剣道八段(元年十一月二十八日) (東京)
- 勝野伸太郎(51)
 剣道八段(元年十一月二十九日) (東京)
- 関屋 猛久(48)
 居合道六段(元年十一月三十日) (東京)
- 池田 稔弘(64)
 居合道五段(二年一月十二日) (岩倉)
- 吉村 純司(29) 安田 忠泰(48)
 勝野 優子(56) 加藤 佳彦(56)
 山本 芳倫(71)
- 杖道五段(二年二月十一日) (中村)
- 金子 恭子(40) 野呂せつ子(62)

剣 道・居合道・杖 道

令和元年10月1日改定

段・級	審査料(円)	登録料(円)
8 ~ 2 級	1,100	2,200
1 級	1,100	3,300
初 段	2,200	5,500
二 段	3,300	7,700
三 段	4,400	9,900
四 段	5,500	12,100
五 段	6,600	18,700
六 段	13,200	44,000
七 段	15,400	66,000
八 段	19,800	99,000
称 号		
錬 士	19,800	55,000
教 士	27,500	77,000
範 士		105,000

※審査日前日までに、七〇歳になった方は登録料半額。
 ※四級以上の受審に際し、入会金(終身)五、〇〇〇円を納入して
 愛知県剣道連盟に加入しなければならない。

愛知県剣道連盟ホームページ案内

剣
AICHI

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ
・4月9日更新

【業務時間短縮のお知らせ】
新型コロナウイルス感染拡大の観点から、当面の間事務所の業務時間を下記の通り短縮いたします。
業務時間 10:00 ~ 16:00
会員の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご了承の程お願い申し上げます。

リンク

審査結果

大会結果

各種要項

事務局連絡

事業計画

連盟紹介

NEW
【事業計画】に新年度事業計画表を掲載いたしました。

一般財団法人
愛知県剣道連盟

<http://www.aichi-kendo.jp/>

現在、各大会及び審査会の要項は、約二ヶ月前には当連盟ホームページに掲載しております。

また大会申込書以外にも、審査会申込書、加盟（入会）手続書がダウンロード出来るようになりますので、必要な方は各種要項のページにあります剣道、居合道、杖道のタブよりご確認ください。

大会結果、審査結果等は出来るだけ速い段階で掲載するよう務めておりますが、多少のお時間を要する場合がございますので何卒ご了承ください。

なお、全日本剣道連盟主催の大会結果や、審査会（六、七、八段、称号審査会）の合格者につきましては、全剣連ホームページに掲載後、当連盟ホームページに掲載いたします。

全剣連のホームページは当連盟のリンクページ、関連団体タブよりご確認ください。

また岐阜剣連、三重剣連、静岡剣連ホームページへのリンクもしております。

当連盟ホームページへのアクセスは『愛知県剣道連盟』で検索していただくか、上記アドレスを直接入力して下さい。

五地区剣道連盟所在地

尾張剣道連盟 〒491-0903 一宮市八幡 4-1-28	理事長 松本利幸 一宮市武道館内	事務局長 中川治彦 TEL 0586-43-1023 FAX 同
名古屋市剣道連盟 〒454-0022 名古屋市中川区露橋 1-31-20	理事長 尾野博之 富士見ビル 2-G	事務局長 久保多加史 TEL 052-361-8073 FAX 同
西三河剣道連盟 〒471-0813 豊田市野見山町 3-78-14	理事長 大田義弘 手嶋様方	事務局長 手嶋道雄 TEL 0565-89-3274 FAX 同
東三河剣道連盟 〒440-0071 豊橋市北島町字北島 132-2	理事長 畠山隆吉 牧野様方	事務局長 牧野孝夫 TEL 0532-52-3796 FAX 0532-52-3770
尾南地区剣道連盟 〒479-0862 常滑市小倉町 5-48	理事長 平原稔 山田様方	事務局長 山田政晴 TEL 0569-42-3895 FAX 同

中日新聞社

成績の持参またはファックス先は以下の通りです。

◇本社（名古屋市中区3の丸1ノ6ノ1）
FAX 052(201)4331
問い合わせは 電話 052(221)0793

◇豊橋支局（豊橋市八町通3ノ91）
FAX 0532(54)4655

◇岡崎支局（岡崎市東明大寺町16ノ18）
FAX 0564(25)1554

◇豊田支局（豊田市美山町3ノ34ノ34）
FAX 0565(25)1118

◇一宮支局（一宮市大江1ノ13ノ13）
FAX 0586(72)5035

◇半田支局（半田市出口町1ノ45ノ18）
FAX 0569(23)2372

◇春日井支局（春日井市鳥居松町3ノ60）
FAX 0568(81)2797

読売新聞社

FAX 052(211)1085

取材に来てくれることもありますので、
先ず一報を



編集後記

水谷 徳正先生（享年九十七歳）
令和元年十月二十五日ご逝去
剣道教士八段 県剣連参与

訃報

広報・資料委員

（前列左から）

榎本鐘司、内田信之、大崎 保、
中村憲治

（後列左から）

青山光加、今泉 弘、伊藤国博

会員の皆様へ

このたび、観の眼 第四十四号を早
めに発行することができました。これ
もひとえにご協力、ご支援を賜りまし
た多くの皆さまのおかげと深く感謝と
御礼を申し上げます。

さて、コロナウィルス感染症拡大の
煽りを受け、東海四県大会、全日本選
抜剣道八段優勝大会などが中止となり
ました。しかし観の眼の内容は、茨城
国体少年の部・東海ブロック大会男女
アベック優勝の特集や新しい東海学連
だより、愛知縣剣道連盟趣意書の掲載
など、また、前号より連載の藤田医科
大学若月先生の「剣道と安全」、現地
への取材による歴史探訪④⑤など盛り
沢山の内容になっております。

ただ、この度コロナウィルスの影響
で広報委員会が十分に開催できない中
での編集となりましたが、広報委員全
員の総力を結集した素晴らしい一冊に
なっただと思えます。是非、通読けれ
ば幸いです。

また、令和二年四月より（二財）愛
知県剣道連盟の事務局長にご就任され
ました伊藤国博先生には、観の眼編集
に多大なるご尽力を賜り、そして、前
事務局長竹内先生にも最後までお世話
になり、感謝しております。

会員の皆様の今後のご健勝をお祈り
いたします。

（広報・資料委員会委員長 内田信之）

試合スナップ写真提供

山田 積氏

キャノンフォトコンテスト大賞・愛知県勤労者美術展知事賞・全剣連写真コンテスト
奨励賞1回、佳作2回、入選1回・愛知県勤労者美術展知事賞・中日賞・JPS展入選

一般財団法人 愛知県剣道連盟

令和2年度事業計画

4月			5月			6月			7月		
全剣連・県剣連・地区剣連その他行事	場所	時間	全剣連・県剣連・地区剣連その他行事	場所	時間	全剣連・県剣連・地区剣連その他行事	場所	時間	全剣連・県剣連・地区剣連その他行事	場所	時間
1水			1金	京都市	9:00	1月	枇杷島	19:00	1水		
2木			2土	京都市	9:00	2火	枇杷島	19:00	2木		
3金	勝浦市	9:30	3日	京都市	9:00	3火	日本ガイイノ第3	10:00	3金	沖縄県那覇市	
4土	中村	9:30	4日	京都市	9:00	4水	埼玉県上尾市	10:00	4土	沖縄県那覇市	
5日	中村	15:00	5金	京都市	9:00	5金	埼玉県上尾市	10:00	5日	愛知県豊橋市	
6月	豊橋	9:00	6土	京都市	9:00	6土	埼玉県上尾市	10:00	6月	愛知学院大学	9:00
7火	枇杷島	19:00	7日	京都市	9:00	7日	愛知県武豊町	9:30	7火	枇杷島	19:00
8水			8月	京都市	9:00	8月	愛知県武豊町	9:30	8水		
9木			9日	京都市	9:00	9日	知立市福祉体育館	9:00	9木		
10金			10日	京都市	9:00	10日			10金		
11土	東京・神戸・福岡	9:30	11日	京都市	9:00	11日			11土		
12日	日本ガイイノ第3	9:30	12日	京都市	9:00	12日			12日		
13月	東京・神戸・福岡	9:30	13日	京都市	9:00	13日			13月		
14水	日本ガイイノ第3	9:30	14日	京都市	9:00	14日			14水		
15木	豊橋	9:00	15日	京都市	9:00	15日			15木		
16金	豊橋	9:00	16日	京都市	9:00	16日			16金		
17土	豊橋	9:00	17日	京都市	9:00	17日			17土		
18日	豊橋	9:00	18日	京都市	9:00	18日			18日		
19日	豊橋	9:30	19日	京都市	9:00	19日			19日		
20月	豊橋	9:00	20日	京都市	9:00	20日			20月		
21火			21日	京都市	9:00	21日			21火		
22水			22日	京都市	9:00	22日			22水		
23木			23日	京都市	9:00	23日			23木		
24金			24日	京都市	9:00	24日			24金		
25土			25日	京都市	9:00	25日			25土		
26日			26日	京都市	9:00	26日			26日		
27月			27日	京都市	9:00	27日			27月		
28火			28日	京都市	9:00	28日			28火		
29水			29日	京都市	9:00	29日			29水		
30木			30日	京都市	9:00	30日			30木		
31金			31日	京都市	9:45	31日			31金		

備考 ●全剣連 ○全剣連関与 ▲県連 △県連関与 ※その他
 各地区自主練習開催日 名古屋…毎月第2月曜日・第4月曜日(19:00) 豊橋…毎月第1火曜日(19:00) 東海市体育館
 西三河…毎月第1日曜日(19:00) 東三河…毎月第4土曜日(14:00) 豊橋市武道館 ※5、8、12、1月を除く

令和2年度事業計画

一般財団法人 愛知県剣道連盟

8月			9月			10月			11月		
日	時間	場所	日	時間	場所	日	時間	場所	日	時間	場所
1日	15:00	東	1日	15:00	中村	1日	15:00	中村	1日	9:30	豊川市武道館
2日	9:30	日本ガイイ>第3	2日	9:30	豊橋	2日	9:30	豊橋	2日	9:30	豊川市武道館
3日	9:00	豊川市総合体育館	3日	9:00	豊川市総合体育館	3日	9:00	豊川市総合体育館	3日	9:00	豊川市武道館
4日	9:00	豊川市総合体育館	4日	15:00	日本ガイイ>第3	4日	15:00	日本ガイイ>第3	4日	9:00	豊川市武道館
5日	9:00	豊川市総合体育館	5日	19:00	大分県	5日	19:00	大分県	5日	15:00	豊川市武道館
6日	19:00	枇杷島	6日	19:00	枇杷島	6日	19:00	枇杷島	6日	15:00	豊川市武道館
7日	9:30	岩手県花巻市	7日	19:00	枇杷島	7日	19:00	枇杷島	7日	15:00	豊川市武道館
8日	9:30	豊橋市総合体育館	8日	9:30	中	8日	9:30	中	8日	15:00	豊川市武道館
9日	9:00	枇杷島	9日	9:00	長野市	9日	9:00	長野市	9日	15:00	豊川市武道館
10日	10:00	豊川市武道館	10日	9:30	大分県	10日	9:30	大分県	10日	15:00	豊川市武道館
11日	9:30	豊川市武道館	11日	9:30	豊橋	11日	9:30	豊橋	11日	15:00	豊川市武道館
12日	9:00	豊川市武道館	12日	9:00	東	12日	9:00	東	12日	15:00	豊川市武道館
13日	9:00	豊川市武道館	13日	9:00	東	13日	9:00	東	13日	15:00	豊川市武道館
14日	10:00	豊川市武道館	14日	9:30	東	14日	9:30	東	14日	15:00	豊川市武道館
15日	10:00	豊川市武道館	15日	9:30	東	15日	9:30	東	15日	15:00	豊川市武道館
16日	10:00	豊川市武道館	16日	9:30	東	16日	9:30	東	16日	15:00	豊川市武道館
17日	9:30	豊川市武道館	17日	9:30	東	17日	9:30	東	17日	15:00	豊川市武道館
18日	9:30	豊川市武道館	18日	9:30	東	18日	9:30	東	18日	15:00	豊川市武道館
19日	9:30	豊川市武道館	19日	9:30	東	19日	9:30	東	19日	15:00	豊川市武道館
20日	9:30	豊川市武道館	20日	9:30	東	20日	9:30	東	20日	15:00	豊川市武道館
21日	9:30	豊川市武道館	21日	9:30	東	21日	9:30	東	21日	15:00	豊川市武道館
22日	9:30	豊川市武道館	22日	9:30	東	22日	9:30	東	22日	15:00	豊川市武道館
23日	9:30	豊川市武道館	23日	9:30	東	23日	9:30	東	23日	15:00	豊川市武道館
24日	9:30	豊川市武道館	24日	9:30	東	24日	9:30	東	24日	15:00	豊川市武道館
25日	9:30	豊川市武道館	25日	9:30	東	25日	9:30	東	25日	15:00	豊川市武道館
26日	9:30	豊川市武道館	26日	9:30	東	26日	9:30	東	26日	15:00	豊川市武道館
27日	9:30	豊川市武道館	27日	9:30	東	27日	9:30	東	27日	15:00	豊川市武道館
28日	9:30	豊川市武道館	28日	9:30	東	28日	9:30	東	28日	15:00	豊川市武道館
29日	9:30	豊川市武道館	29日	9:30	東	29日	9:30	東	29日	15:00	豊川市武道館
30日	9:30	豊川市武道館	30日	9:30	東	30日	9:30	東	30日	15:00	豊川市武道館
31日	9:30	豊川市武道館	31日	9:30	東	31日	9:30	東	31日	15:00	豊川市武道館

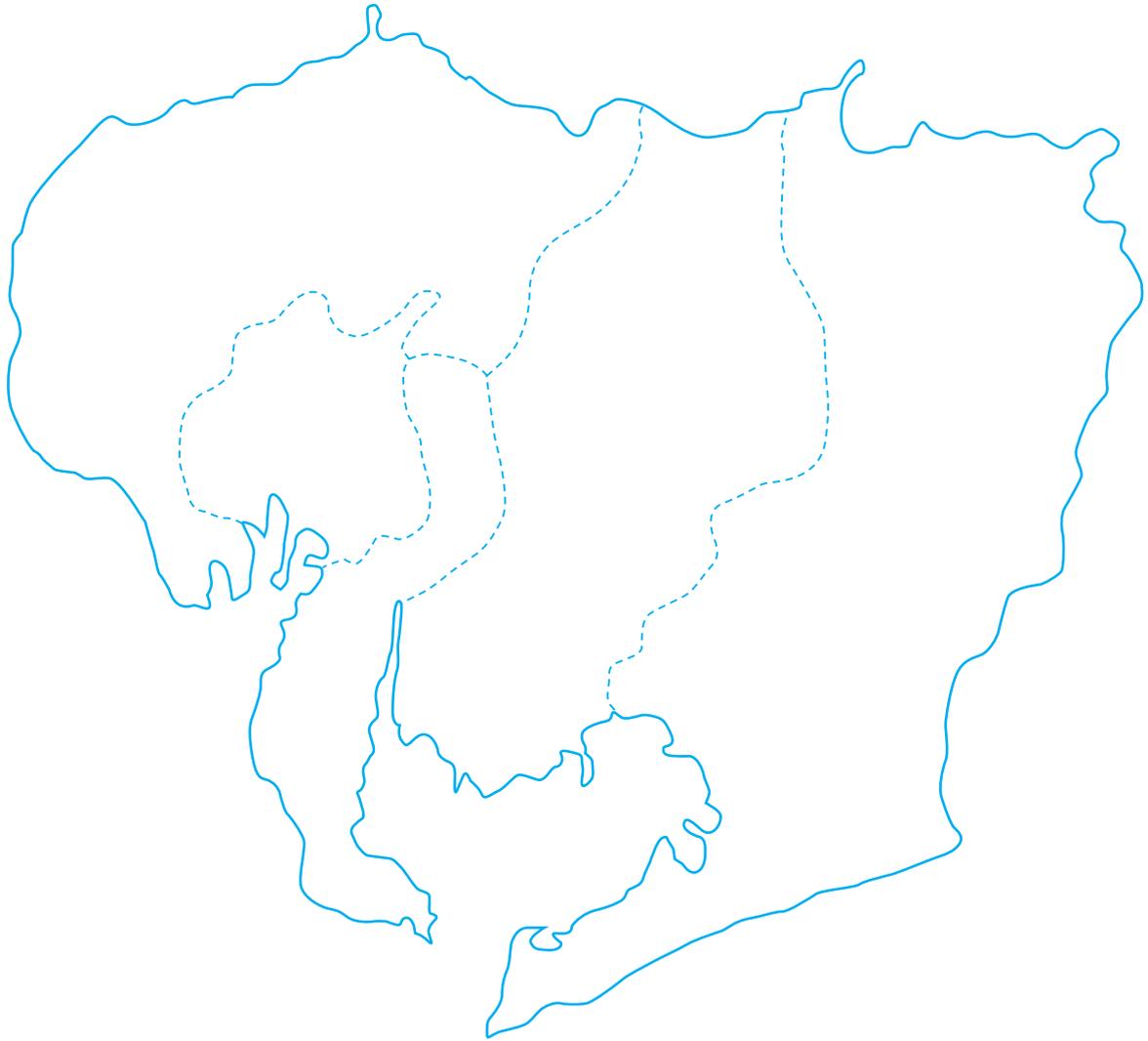
備考 ●全剣連 ○全剣連関与 ▲県連 △県連関与 ※その他
 各地区自主練習開催日 名古屋…毎月第2月曜日・第4月曜日(19:00) 豊橋…毎月第1火曜日(19:00) 東海市体育館
 西三河…毎月第1日曜日(19:00) 東三河…毎月第4土曜日(14:00) 豊橋市武道館 ※5、8、12、1月を除く

令和2年度事業計画

一般財団法人 愛知県剣道連盟

12月			1月			2月			3月		
全剣連・県剣連・地区剣連その他行事	場所	時間	全剣連・県剣連・地区剣連その他行事	場所	時間	全剣連・県剣連・地区剣連その他行事	場所	時間	全剣連・県剣連・地区剣連その他行事	場所	時間
1火			1金			1月	▲剣道合同稽古会	19:00	1月	▲剣道合同稽古会	19:00
2火			2土			2火			2火	▲愛知県女子剣道稽古会	10:00
3水			3日			3水			3水		
4金			4月			4木			4木		
5土	▲県剣道稽古会(朝・居・林) 北	13:30	5火			5金			5金		
6日	△県スパー・少年団剣道交流大会 刈谷市体育館		6水			6土	▲東海地区剣道合同稽古会	15:00	6土	○第24回全日本実業団女子・高壮年剣道大会 東京武道館	
7月	▲剣道合同稽古会	19:00	7木			7日	▲居合道段位空番者講習会 青山記念武道館	10:00	7日	※第59回東海私立大学剣道選手権大会 北	
8火			8金			8土			8月		
9水			9日			9火			9火		
10木			10日			10水			10水		
11金			11月			11木			11木		
12土			12火			12金			12金		
13日			13水			13土			13土	▲理事会・評議員会	
14月			14木			14日			14日	▲第52回愛知県青少年剣道大会 千種	
15火			15金			15日			15日	▲剣道合同稽古会	19:00
16水			16土			16火			16火		
17木			17日			17水			17水		
18金			18土			18木			18木		
19土			19日			19金			19金		
20日			20水			20土			20土	▲東海地区剣道合同稽古会	15:00
21月			21木			21日			21日	△第50回東海四県対抗剣道大会	9:30
22火			22金			22火			22火		
23水			23土			23水			23水		
24木			24日			24木			24木		
25金			25月			25金			25金		
26土			26火			26土			26土		
27日			27水			27日			27日		
28月			28木			28月			28日	▲居合道・杖道合同稽古会	13:00
29火			29金			29火			29月		
30水			30土			30水			30火		
31木			31日			31木			31水		

備考 ●全剣連 ○全剣連関係 ▲県連 △県連関係 ※その他
 各地区自主練習開催日 名古屋…毎月第2月曜日・第4月曜日(19:00) 霧橋 尾南…毎月第1火曜日(19:00) 東海市体育館
 西三河…毎月第1日曜日(19:00) 東三河…毎月第1日曜日(19:00) 豊橋市武道館 ※5、8、12、1月を除く



広報「観の眼」第四十四号

令和二年六月五日発行

一般財団法人 愛知県剣道連盟

〒453-0035

名古屋市中村区千王町十一番

二十一号

電話 〇五二〇四八一〇〇九三

FAX 〇五二〇四八一〇〇九五

題字・故竹田弘太郎名誉会長